brother

取扱説明書

刺しゅうミシン PRT51 シリーズ



商標について

IMPORTANT:

READ BEFORE DOWNLOADING, COPYING, INSTALLING OR USING.

By downloading, copying, installing or using the software you agree to this license. If you do not agree to this license, do not download, install, copy or use the software.

Intel License Agreement For Open Source Computer Vision Library

Copyright © 2000, Intel Corporation, all rights reserved. Third party copyrights are property of their respective owners.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistribution's of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistribution's in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- The name of Intel Corporation may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

This software is provided by the copyright holders and contributors "as is" and any express or implied warranties, including, but not limited to, the implied warranties of merchantability and fitness for a particular purpose are disclaimed. In no event shall Intel or contributors be liable for any direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages (including, but not limited to, procurement of substitute goods or services; loss of use, data, or profits; or business interruption) however caused and on any theory of liability, whether in contract, strict liability, or tort (including negligence or otherwise) arising in any way out of the use of this software, even if advised of the possibility of such damage.

All information provided related to future Intel products and plans is preliminary and subject to change at any time, without notice.

SD は、SD-3C,LLC の登録商標または商標です。

CompactFlash (コンパクトフラッシュ) は SanDisk 社の登録商標または商標です。

メモリースティックはソニー株式会社の登録商標または商標です。

スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標または商標です。

マルチメディアカード (MMC) は、Infineon Technologies 社の登録商標または商標です。

xD ピクチャーカード(xD-Picture Card)は富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

IBM は International Business Machines Corporation の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびそのほかの国における登録商標または商標です。

本取扱説明書に記載されているアプリケーションは、各社によってソフトウェアライセンスの所有・管理 がされています。

本製品および本取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。た だし本文中には[®]および™等のマークは明記しておりません。

はじめに

このたびは、当社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 お使いになる前に「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、本取扱説明書で機能や使い方 を十分にご理解のうえ、末永くご愛用ください。

また、お読みになった後はいつでもご覧になれるところに保証書とともに保管してください。

安全にお使いいただくために

取扱説明書および本製品で使われている表示や絵文字は、本製品を安全に正しくお使いいただき、お使い になる方や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。その表示や意味は次のとおりです。



取扱説明書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。





電源プラグを抜いてください

本製品を安全にお使いいただくために、以下のことがらを守ってください。

	▲警告
$\bigotimes \bigotimes \bigotimes$	● 一般家庭用電源AC100Vの電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因 となります。
	 ●以下のようなときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。 ● ミシンのそばを離れるとき ● ミシンを使用したあと ● 運転中に停電したとき ● 接触不良、断線などで正常に動作しないとき ● 雷が鳴りはじめたとき

▲注意
● 延長コードや分岐コンセントを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因とな ります。
● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
●電源プラグを抜くときはまず電源スイッチを切り、必ずプラグの部分を持って抜いてください。電源コードを引っ張って抜くとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・緩んだコンセントは使用しないでください。
● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードまたは電源プラグが破損したときはミシンの使用をやめて、お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご連絡ください。
●長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となります。

	▲注意
	● 直射日光の当たるところや、ストーブ、アイロンのそばなど温度の高いところでは使用しないでください。ミシンの使用温度は5~40℃です。ミシン内部の温度が上がったり、ミシン本体や電源コードの被膜が溶けて火災・感電の原因となります。
$\bigotimes_{}$	●火気(火の消えていないたばこ、ろうそくなど)の近くでは使用しないでください。刺しゅう枠の 移動によって縫製物へ引火し、火災の原因となるおそれがあります。
$\bigotimes_{\mathbb{A}}$	●野外でのご使用は避けてください。雨などが降り、本体がぬれて感電の原因となります。また、ぬれたときはお買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご連絡ください。
\bigotimes	 ●以下の場所に設置、保管をしないでください。故障の原因になります。 ・温度が著しく高くなる場所 ・温度が著しく低くなる場所 ・急激に温度が変化する場所 ・湿気、湯気の多い場所 ・火気や熱器具、冷暖房機器などに近い場所 ・屋外や直射日光の当たる場所 ・ほこり、油煙の多い場所
$\bigotimes_{\textcircled{A}}$	● スプレー製品などをご使用の部屋では使用しないでください。 スプレーへの引火によるやけどや火災の原因となります。
\bigotimes_{\bigstar}	● ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には置かないでください。バランスが崩れて 倒れたり、落下などしてケガをする原因となります。ミシンは安定した平らなテーブルや机の上で ご使用ください。
$\bigotimes_{}$	● ミシン本体の換気口をふさがないでください。換気口は、必ず壁から30 cm以上離してお使いくだ さい。また、換気口に糸くずやほこりがたまらないようにしてください。火災の原因となります。
	● ミシン本体の上に花びんや水の入った容器を置くなどして、ミシン本体に水をこぼさないでくださ い。万一、内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜い てお買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご連絡ください。そのまま使用すると火 災・感電の原因となります。
	● 換気口や内部に異物を入れたり、ドライバーなどを差し込まないでください。高圧部に触れて感電のおそれがあります。万一、異物が入った場合は、使用をやめてお買い上げの販売店または「PR/ VR専用ダイヤル」にご連絡ください。

	▲注意
\bigcirc	● ミシン本体の重さは約31kgあります。ミシン本体を持ち運びする際は急激、または不用意な動作 をしないでください。腰や膝を痛める原因となります。
0	● ミシン本体は、必ず底部の指定箇所を持って持ち運びをしてください。他の部分を持つとこわれたりすべって落としたりして、ケガの原因となります。
0	● ミシンを移動させるときは、操作パネルや糸案内、その他の部品に接触しないように注意してください。ケガをするおそれがあります。
0	● ミシン本体には取扱説明書に記載されている正規の部品を使用してください。他の部品を使用する とケガ・故障の原因となります。
	●お客様ご自身での分解、修理および改造は行わないでください。火災・感電・ケガの原因となります。指定以外の内部の点検・調整・掃除・修理は、お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご依頼ください。
	● 取扱説明書に記載されている整備は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。ケガ・感電の原因となります。
	● ミシン操作中は、針の動きに十分注意してください。また、針、プーリー、キャリッジなど、動いているすべての部品に手を近づけないでください。
\bigcirc	● 縫製中、布地を無理に引っ張ったり、押したりしないでください。ケガ・針折れの原因となります。
	● <u>針の下などに指を入れないでください。</u> ケガをするおそれがあります。
0	● 上糸、下糸等に関する操作については、取扱説明書の指示に従って正しく行ってください。取り扱いを誤ると、縫製中に糸がらみ等が発生し、針が折れたり、曲がったりするおそれがあります。
\bigcirc	● 曲がった針は絶対に使用しないでください。針折れの原因となります。
	● 万一、ミシン本体が水に浸かったり、誤って落としたりして破損または故障した場合は、ただちに使用をやめてお買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	● 万一、煙が出ている、異臭がする、異常音がするなどの状態のときはすぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対に行わないでください。
0	● ミシン本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、お子様の手の届かないところに 保管するか廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息のおそれがあります。
0	●お子様の玩具として使用しないでください。お子様がご使用になるときや、お子様の近くでご使用になるときは、お子様がケガをしないよう十分注意してください。



●本機をこ使用になる方(お子様を含む)が、身体/知覚/精神的能力になんらかの障害を持つ場合、 あるいは経験や知識が十分でない場合には安全を保証できる責任者の監視の下でのみ本機を使用して ください。

●お子様が使用するときは、玩具として使用しないよう、十分な監視の下で使用してください。

ライセンス契約書

重要!:

本製品に含まれている刺しゅうデータ(以下、「刺しゅうデータ」)に関する著作権は、ブラザー工業株式 会社(以下、「ブラザー」)もしくはそのライセンサーが保有しています。ブラザーは、下記契約条件に従い、お客様に刺しゅうデータの使用を許諾致します。

なお、お客様は、刺しゅうデータを使用することにより、下記契約条件に同意されたものとみなされます。

- ブラザーはお客様に対し、お客様が保有する一台の刺しゅうミシン上で、刺しゅうデータを使用して刺しゅうを縫製する権利を許諾致します。なお、お客様は、一度に複数台の刺しゅうミシン上で刺しゅうデータを使用することはできません。
- 2. お客様は、別途ブラザーから許諾を受けない限り、刺しゅうデータについて以下を行うことはできません。
- バックアップ目的以外の目的のために複製すること。
- ネットワークサーバーにアップロードすること。その他第三者に提供、貸与等すること。
- 逆コンパイル、逆アセンブルその他リバースエンジニアリングすること。
- 営利目的で改変すること。
- ブラザー以外の者が著作権者として表示されている刺しゅうデータ(例: © Disney)を使用して創作された刺しゅう製品を販売等すること。

お客様は、本契約に基づき刺しゅうデータを使用する権利を取得しますが、刺しゅうデータに関する著作 権そのものを取得するものではありません。

本契約は日本国法を準拠法とします。

本契約に関する問い合わせは郵便にて直接お送り願います。 〒467-8562 名古屋市瑞穂区河岸1丁目1-1 ブラザー工業株式会社 パーソナル・アンド・ホームカンパニー 営業部

警告ラベルについて

ミシンには下記の警告ラベルが表示されています。 警告表示の注意事項を守って作業を行ってください。

1

			▲ОСТОРОЖНО!	▲注意	▲注意
	De borduurarm	Il carrello	Движущаяся	刺しゅう機のキャリッジ	在绣花机的导轨
	kan verwondingen	potrebbe terirvi.	каретка может оыть	や刺しゅう枠が動いてい	或绣花框移动时,
6	veroorzaken.	Non appoggiate	причиной травмы.	るときに、手や物を近づ	为避免造成伤害,
We	Houdt uw handen	la mano nel	Не кладите руки на	けないでください。	请不要将手或物
	buiten bereik van de borduurarm.	percorso del carrello.	пути движения каретки <u>.</u>	ケガの原因になります。	品靠近。

2



毎日1回、釜のレース面に注油をしてか らお使いください。



ラベルの場所

取り扱い上の注意

著作権について

ミシンまたは別売の刺しゅうカードに内蔵されている刺しゅうデータのうち、当社が著作権を有するもの (「© Disney」等の他社著作権表示が付されているものを除きます)については、これらのデータを用いて縫 製された刺しゅう模様を一般家庭用としてのみならず、営利用または業務用としても、自由にご利用(販 売・譲渡等を含みます)いただけます。

ただし、これら刺しゅうデータ自体に関する著作権は弊社が留保し、(縫製された刺しゅうではなく)このデータ自体を、複製・改変・譲渡・公衆送信・送信可能化することは許諾いたしません。 また、当社以外の第三者の著作権表示が付されたもの(特に人気キャラクター)については、営利用また は業務用としてご利用いただくことはできません。ご注意ください。

さらに、有名ブランド品の図案、ロゴ、名称、マーク等については、無許諾での複製は法律上罰せられます。これらについては、勝手に複製、縫製しないようご注意ください。

製品のしくみと特長

■ 立体的な布地に刺しゅう

刺しゅう面が筒状のアームなので、バッグやT シャツなどの立体的または筒状の布地を簡単に装 着し、きれいな刺しゅうをぬうことができます。



① 筒状アーム

■ 最小限の糸こま交換で刺しゅう

刺しゅうを始める前に、糸色並べ替えキー (mm) を押してぬい順を糸色で並べ替えます。例えば、 同じ模様を繰り返し並べて刺しゅうする場合、模 様をぬうたびに糸こまを交換する必要がありま す。糸色並べ替え機能を使うと、同じ色を一度に ぬうように糸色が並べ替えられ、糸こま交換が最 小限で済みます。

糸色並べ替え機能は、模様が重なっている場合は 使用できません。



\$?	Â
8169	2		12
E 150.9 mm 167.3 mm		er) min
٩	<u>a</u>		170 170 170 170 170
‡ + 0.0 mm ↔ + 0.0 mm	C 0°	Г < L	<pre></pre>
₹ _≫	40	1000 spm	

■ 文字模様の改行

文字模様の入力中に改行キー()を押すと、 後に続く文字を次の行に配置することができま す。



入力した文字は (「ABC) を押すと簡単に確認できます。

L	u	с	k	у	Ļ		
С	0	Т	0	r			
							OF
							U.

■4本の糸こま準備

次の糸色交換に備えて、糸立台に糸こまを4本ま で準備することができます。糸切り糸かけに糸を かけると、次の糸色へスムーズに交換できます。



① 糸切り糸かけ
 ② 糸立台

■ 刺しゅう位置マーカー

LED ポインターで針落ち位置が簡単に見つけられます。



① 針落ち位置

■ 安全設計

ミシンロック機構の採用で、誤操作によるケガを 防ぎます。通常、ミシンはスタートできない (ロックされた)状態になっており、ロック解除 キーを押して、ロックを解除するとミシンをス タートできる状態になります。ミシンロックの状 態は、スタート/ストップスイッチが色を変えて お知らせします。

赤色点灯







スタート可能

■自動糸通し装置

自動糸通し装置で簡単に糸を針に通すことができます。



■ 縫製範囲

最大ヨコ 200mm× タテ 200mm の刺しゅうができ ます。別売の刺しゅう枠を使えば、いろいろな種 類や大きさの刺しゅうができます。

■ 内蔵模様の充実

ミシンに内蔵されている文字やワンポイント模 様、枠模様のほか、別売の刺しゅうカードを使っ ていろいろな模様の刺しゅうができます。



■ 刺しゅうの編集

文字や模様を組み合わせたり、文字の配列を変え たりして自由にアレンジできます。 同じ模様を繰り返してぬうこともできます。



この本の読み方

この本は次のような構成になっています。

必ずお読みください

第1章 ミシンの準備

ミシンの設置のしかたや必要な準備について説明 します。

第2章 使ってみましょう 【チュートリアル】 電源を入れるところから、1つの模様をぬい上げ、 作業を終了するまでの基本的な操作を、順を追っ て説明します。実際に操作しながら読んで、使い 方をマスターしましょう。

第3章 その他の基本操作

針の交換など、2章で説明した以外の操作を説明し ます。

必要に応じてお読みください

第4章 縫製設定

縫製設定について説明します。知っておくと便利 な機能です。

第5章 模様の選択/編集/記憶 刺しゅう模様の選び方、編集のしかた、記憶のし かたについて説明します。

第6章 基本設定とヘルプ機能

設定キー、ミシンの使い方キーの使用方法を説明 します。ミシンの基本設定の変更をしたり、画面 上で操作のしかたなどを調べたりできます。

第7章 付録

刺しゅうのいろいろなテクニックや、きれいな刺 しゅうに仕上げるためのポイント、ミシンのお手 入れ、困ったときの対処方法などを紹介します。

知りたいことを調べるには

■ 取扱説明書で調べる

タイトルから

各章で説明されている内容を左記で確認し、目次 で調べます。

キーワードから 巻末に索引があります。キーワードを探して、参 照ページをご覧ください。

画面から

P. 62 からは、液晶画面に表示される主な画面の表示やキーを、一覧でまとめて説明しています。

状況から

P. 69 からは、いろいろな場合を想定し、その対応 方法を示しています。

■ ミシンで調べる

このミシンにはヘルプ機能があります。

使い方がわからないとき

ミシンの使い方キーを押して、調べます。ミシン の使い方キーの使用方法は、P. 150 をご覧くださ い。

目次

商標について	
はじめに	1
安全にお使いいただくために	1
ライセンス契約書	6
警告ラベルについて	7
取り扱い上の注意	8
著作権について	8
製品のしくみと特長	9
この本の読み方	11
必ずお読みください	11
必要に応じてお読みください	11
知りたいことを調べるには	11

第1章 ミシン(の	隼	備
----------	---	---	---

各部の名前とはたらき	16
前面	16
右側面・背面	17
操作パネル	17
付属品を確認してください	18
付属品	18
別売品	19
ミシンの設置のしかた	20
設置・移動に関する注意	20
設置に適した場所	21
ミシンを据え付ける	22
糸案内を準備する	23
台枠 a をセットする	23
台枠 e をセットする	24
· · · · · = · · · · =	

第2章 使ってみましょう 【チュートリアル】

25

15

使用上の注意	. 26
電源に関する注意	. 26
針に関する注意	. 27
正しい針の見分け方	. 27
ボビンに関する注意	. 27
上糸に関する注意	. 28
布地に関する注意	. 28
画面に関する注意	. 28
基本手順	. 29
1. 電源を入れる	. 30
ミシンを初めて使うとき	. 31
画面の見方	. 32
操作画面の流れ	. 33
2. 下糸をセットする	. 34
ボビンケースを取り出す	. 34
ボビンをセットする	. 35
ボビンケースをセットする	. 35
下糸を巻く	. 36
3. 模様を選ぶ	. 39
ワンポイント模様を選ぶ	. 40
4. 模様の編集	. 41
縫製画面に進む	. 41
5. 縫製設定	. 42
刺しゅう位置マーカー	. 42
6. 仕上がりイメージを確認する	. 43
仕上がりイメージの見方	. 43
7. 刺しゅう枠に布地を張る	. 44

布地の張り方	44
8. 刺しゅう枠をミシンにセットする	46
刺しゅう枠のセットのしかた	46
9. 縫製範囲を確認する	48
10. 上糸をセットする	49
糸情報の表示を変更する	49
上糸をかける	50
糸を針穴に通す	53
簡単な糸こま交換のしかた	54
11. 刺しゅうをぬう	56
ミシンをスタートする	56
途中でミシンをストップするには	57
12. 糸調子を確認する	59
13. 刺しゅう枠、布地を外す	60
刺しゅう枠の外し方	60
	60
14. 電源を切って終了する	61
画面早見一覧	62
キー表示について	62
	63
	64
編集画面の見万	65
	67
わからないことがあるときの参考	69
專門用語	69
	69
	69
(火利な USB 接続	70

第3章 その他の基本操作

針を交換する	72
針を交換する	72
刺しゅう枠を上手に使うには	74
刺しゅう枠の種類と用途	74
布地に接着芯を貼る	76
布地の張り方	77
大枠の布地の張り方	77
小型枠の布地の張り方と取り付け方	78
刺しゅうシートを使う	79
布地が大きい/小さいときは	79
刺しゅう枠の位置と動きについて	81
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには	81 82
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには 角度を調整する	81 82
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには 角度を調整する	81 82 82 84
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには 角度を調整する 途中で糸が切れた/下糸がなくなったときは 上糸が切れたとき	81 82 82 84 84
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには	81 82 82 84 84 85
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには	81 82 82 84 84 85 88
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには 角度を調整する	81 82 82 84 84 85 88 90
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには	81 82 82 84 84 85 88 90 90
刺しゅう枠の位置と動きについて 思い通りの位置にぬうには 角度を調整する 途中で糸が切れた/下糸がなくなったときは 上糸が切れた/なくなったとき 下糸が切れた/なくなったとき 続調子を調整する 下糸の調子を調整する 上糸の調子を調整する	81 82 82 84 84 85 88 90 90 91

71

93

第4章 縫製設定

刺しゅうのしつけぬい	94
ぬい始め位置設定	95
文字をつなげて刺しゅうする	96
縫製最高速度設定	98
縫製色管理	99
連続した刺しゅう(1 色の場合)	99

	糸色並べ替え	. 99
	糸切り機能	100
	自動糸切り機能	100
	渡り糸切り機能	100
第	5章 模様の選択/編集/記憶 1	03
	刺しゅう模様の記憶	104
	刺しゅうデータに関する注意	104
	刺しゅうカード (別売) について	106
	USB メディア(市販品)について	106
	刺しゅう模様を選ぶ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	107
	基本的な模様の選び方	107
	ワンポイント/アルファベット	108
	枠模様	108
	文字模様	109
	刺しゅうカード (別売)	112
	刺しゅう模様をミシンに記憶する	113
	刺しゅう模様を USB メディアに記憶する	114
	刺しゅう模様をパソコンに記憶する	114
	ミシンに記憶した刺しゅう模様を呼び出す	115
	USB メディアから刺しゅう模様を呼び出す…	116
	パソコンから刺しゅう模様を呼び出す	117
	刺しゅう模様を個別に編集する(編集画面)	119
	模様を組み合わせる	119
	編集する模様を選ぶ	120
	模様イメージを拡大表示する	120
	位置を移動する	121
	左右反転する	121
	大きさを変える	122
	回転する	123
	文字の配列を変更する	124
	文字間隔を変更する	124
	組み合わせた文字模様を分割する	125
	糸密度を変える(文字・枠模様の一部のみ)…	126
	1 文字ずつ色を変える	126
	模様の色を変える	126
	繰り返し模様をつくる	127
	ユーザーパレットを作る	130
	ユーザーパレットから色を選ぶ	133
	模様を複製する	134
	模様を削除する	135
	刺しゅう模様全体を編集する(縫製画面)	136
	すべて回転する	136
	組み合わせの編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	137
<u>44</u>		
퐈	0早 本中 設 足 こ ハルノ 饿 肥	41
	設定キーの使い方	142
		142
	設定画面のイメージを USB メディアに	
		144
	カイド表示を切り替える	144
	糸色表示を切り替える	145
	長さの単位を切り替える	146
	刺しゆつしつけ距離を変更する	146
	縦袈ムリアの表示色/模様キーの	
		146
	模様モーの大きさを指定する	147
	ネセンサーを設定する	147
	人ヒーカー首重を変更する	147
	エコモートまには電源オノサホートモードを	4 4 0
	設正9る	148
	<u> </u>	148

言語を切り替える	148
フ1 F0 UN / UFF を切り省える 両面の明えたを調整する	149
凹山の切るさを調金りる	149
LED ホイノターを改正する	149
	150
	153
メッフリケぬい	154
アツノリク 俣俅のぬい力	154
件 保 体 を 使 つ し ア ツ ノ リ ク を 9 る に は (I) …	100
件候稼を使うてアクラクをするには (2) …	150
万割決線をゆり	160
ー エイー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	160
$\varphi \forall \forall$	
刺しゅうデータの色について	160
きれいな刺しゅうに仕上げるために	161
糸	161
接着芯	161
枠張りのテクニック	162
布/接着芯の適合表	163
お手入れ	164
画面の汚れの掃除	164
本体表面の掃除	164
金の 一	164
<u> </u>	165
小しノケースの押际	100
上がのが迫の御际 ミシンに注油する	160
ミノノに圧加する	160
困ったとき	170
トラブルチェック	170
エラーメッセージ	176
キーを押しても反応しないときは	181
仕様	182
本体仕様	182
ミシンのソフトウェアをアップグレードする	183
USB メディアを使用したアップグレード手順	183
パソコンを使用したアップグレード手順	184
索引	186

_第1_章 ミシンの準備

箱を開けたら、まず P.24 の「付属品を確認してください」をご覧になり、付属品が揃って いるか確認してください。すべて揃っていることが確認できたら、ミシンを準備します。 ここでは、ミシンの設置のしかたや必要な準備について説明します。

各部の名前とはたらき	16
前面	
右側面・背面	17
操作パネル	17
付属品を確認してください	
付属品	
別売品	
ミシンの設置のしかた	20
ミシンの設置のしかた 設置・移動に関する注意	20
ミシンの設置のしかた 設置・移動に関する注意 設置に適した場所	20
ミシンの設置のしかた 設置・移動に関する注意 設置に適した場所 ミシンを据え付ける	
ミシンの設置のしかた 設置・移動に関する注意	20 20 21 22 23
ミシンの設置のしかた	20 20 21 22 22 23 23

各部の名前とはたらき

ミシンの各部の名前とはたらきを説明します。ミシンを使用する前に、名前を覚えておきましょう。

前面



① 調子皿

- ボビンに糸を巻くときに糸をかけます。 (P. 34 参照)
- ② 糸案内の穴

ボビンに糸を巻くときに手前から奥に糸を通します。 (P. 34 参照)

③ 糸切り糸かけ

上糸を交換するときに糸を切ります。また、使わないときは糸 をかけておけます。 (P. 53 参照)

④ 糸案内の穴(前面)

上から下へ穴に糸を通しながら、手前に糸を引きます。 (P. 34 参照)

⑤ 糸案内の穴

ボビンに糸を巻くときやミシンに糸をかけるときに、奥から手前に糸を通します。(P.36、P.50参照)

- ⑥ 糸案内支持棒
- ⑦ 糸立棒
- ⑧ 糸立台

糸案内 ここに糸を通します

ここに糸を通します。 (P. 50 参照)

⑩ 下糸巻き台

ボビンに糸を巻くときにボビンをセットします。 (P.34参照)

⑪ 下糸巻きスイッチ

左に押して、下糸巻きを始めます。 (P. 34 参照)

- 2 糸道上糸調子つまみ
 糸調子を調整します。(P. 59 参照)
- (3) 糸調子つまみ 糸調子を調整します。 (P. 59 参照)
- ④ 糸道上
 ミシンに糸をかけるときに糸を通します。(P. 50 参照)
- 15 操作パネル

(6) キャリッジ ここに刺しゅう枠をセットします。電源を入れたときや縫製中には左右前後に動きます。

- ⑦ 糸道下 ミシンに糸をかけるときに糸を通します。(P. 50 参照)
- ⑥ 糸切り
 針穴に糸を通すときに糸を切ったりかけたりします。
 (P. 50 参照)
- ⑩ 釜カバー/釜
 ここを開けて、釜にボビンの入ったボビンケースをセットします。
- ② レベル座
 - ここで脚の高さを調節します。

あ知らせ

●糸案内部の丸数字は、ボビンに糸を巻くと きの糸道を示しています。

右側面・背面



- タッチペンホルダー タッチペンを使用していないときは、タッチペンホルダーに収 納してください。
- ② USB ポート (USB 2.0) USB メディアを USB ポートに差し込んで、刺しゅう模様デー タをやりとりできます。(P. 112 参照)
- パソコン接続用 USB ポート
 USB ケーブルを USB ポートに差し込み、ミシンとパソコン間 での刺しゅう模様データをやりとりできます。
- ④ 操作パネル角度調整ボタン 操作パネルの角度を変えるときに押します。角度を変えるとき は必ずこのボタンを押してください。
- ⑤ 電源コードジャック 電源コードを差し込みます。
- ⑤ 電源スイッチ 電源を入れたり(I側)切ったり(〇側)するスイッチです。 電源を切った後はすぐに電源を入れないでください。5秒待っ てから電源を入れてください。
- ⑦ プーリー 回すと針が上下に動きます。プーリーは操作パネルの方向(反時計回り)に回してください。
- ⑧ 換気口 モーターの周囲の空気を循環させます。ミシンを使用している 間は換気口をふさがないでください。
- フットコントローラージャック
 フリーモーションキット(別売)に同梱のフットコントロー
 ラーのプラグを差し込みます。

操作パネル



① スタート/ストップスイッチ

ミシンをスタートまたは停止します。ミシンの状態によって、 スイッチの状態・色が変わります。

赤色の点灯	: スタート不可能な状態のとき
緑色の点滅	: スタート可能な状態のとき
緑色の点灯	: 縫製中
消灯	: 電源が入っていないとき

- ② 針位置スイッチ 針を上げ下げするときに押します。ひと針ぬうときはスイッチ を2回押します。
- ③ 糸切りスイッチ 上糸と下糸を切るときに押します。
- ④ 自動糸通しスイッチ 針に糸を通すときに押します。
- ⑤ スピーカー
- ⑥ 液晶画面(タッチパネル)

ここに表示されるキーを押して、模様選択や編集、情報の確認 をします。

付属品を確認してください

このミシンには以下のものが付属されております。必ずこのミシン専用の付属品を使用してください。

付属品

箱を開けたら、まず以下の付属品が揃っているか確認してください。不足しているときや破損していると きは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.
				<u>b</u>	P			1 to	
11.	12.	13.	14.	15.	16.	17.	18.	19.	20.
				Ĩ		25			
21.	22.	23.	24.	25.	26.	27	28	29	30
				-01	-01	-/.	20.	23.	50.
\bigcirc		Ô							
31.	32.	33.	34.	35.	36.	37.	38.	29. 39.	

No.	部品名
1	付属品ケース
2	ミシン針セット
3	金属ボビン (3個)
4	糸こまネット(4個)
5	リッパー
6	刺しゅうはさみ
7	ピンセット
8	タッチペン
9	針交換ツール
10	針板カバー
11	プラスドライバー
12	小型ドライバー
13	針交換ドライバー
14	Z 型ドライバー
15	ドライバー
16	ドライバー (大)
17	スパナ
18	油差し
19	ミシンブラシ
20	下糸おもり (Lタイプ)
21	下糸おもり(S タイプ)
22	USB ケーブル
23	刺しゅう枠(特大枠) ヨコ 200mm × タテ 200mm
24	刺しゅう枠(中枠)ヨコ 100mm × タテ 100mm
25	小型枠(70) ヨコ 70mm × タテ 41mm
26	小型枠(50) ヨコ 50mm × タテ 50mm
27	小型枠(44) ヨコ 44mm × タテ 38mm

No.	部品名
28	小型枠(縦向き)ヨコ 33mm × タテ 75mm
29	刺しゅうシート(特大)ヨコ 200mm × タテ 200mm
30	刺しゅうシート(中)ヨコ 100mm × タテ 100mm
31	取扱説明書
32	操作早見表
33	模様一覧
34	糸こまフェルト(4個)
35	糸こま押え(4 個)
36	電源コード
37	9 7 ^{台枠 a}
38	9 合枠 e
39	糸立台

🔎 お知らせ



別売品

6

7

8

9

平枠

ヨコ 200mm × タテ 200mm 刺しゅう枠(大枠) ヨコ 180mm × タテ 130mm

刺しゅう枠 (小枠) ヨコ 60mm × タテ 40mm

カードリーダー

1. 2. 3. 4. 1 5. 6.* 7. 10. 8. 9. 11. 10 , Z 12.* 13. 14. 15. 16. **(B**) 1 0000 部品名 モデル名 No. 1 帽子枠2セット PRCF3J 2 帽子枠 2 PRCFH3J PRCFH2 3 ゲージ 4 シリンダー枠セット PRCL1J PRCLH1J 5 シリンダー枠

VRFF200

XC5959-051

XC5969-051

SAECR1

No.	部品名	モデル名
10	刺しゅうカード	_
11	ワイドテーブル	VRWT1
12	ボーダー枠セット ヨコ 180mm × タテ 100mm 台枠 b	VRBF180
13	丸枠セット (160mm 径) (130mm 径) (100mm 径) 台枠 c	VRRFK1
14	専用スタンド	VRPRNSTD
15	クランプ枠	VRCLP45B
16	フリーモーションキット	VRFMKIT1

別売品として、以下の製品を用意しています。

* ボーダー枠または平枠を使用する場合は、別売の ワイドテーブルを使用することをお勧めします。

」、お願い

●日本国外で売られている刺しゅうカードは 使用できません。ご了承ください。また、 国内で販売されている刺しゅうカードの中 にも、ライセンス付きあるいは著作権で保 護されているなどの理由により、一部利用 できないものがあります。詳しくは、お買 い上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

- ●付属品や別売品は、指定のもの以外は使用 ●仕様は、改良のために予告無く変更するこ
- とがあります。

ミシンの設置のしかた

ミシン本体を設置します。正しく設置しないと振動や騒音が大きくなったり、刺しゅうがきれいにぬい上がらないことがります。別売の専用スタンドがあります。

設置・移動に関する注意



設置に適した場所

- ミシンは、次のような場所に設置してください。
 - ●本体と壁の間に 50mm 以上のすき間をあける
 - ●ミシン本体が十分置けるスペースのある場所
 - ●刺しゅう枠の稼動範囲には物を置かない
 - ●コンセントから直接電源をとれる場所
 - ●机の上など、水平で安定した場所
 - ●ミシン本体の重さ(約31kg)に耐えられる場所
 - ●後方の換気口をふさがない



と お願い

●安全のために:ミシン本体の重さは約31kgあります。不安定な台や机には設置しないでください。







_第2章 使ってみましょう 【チュートリアル】

電源を入れるところから、1つの模様をぬい上げ、作業を終了するまでの基本的な操作を、 順を追って説明します。実際に操作しながら、使い方をマスターしましょう。

() () () () () () () () () () () () () (26
電源に関する注意	.26
針に関する注意	.27
正しい針の見分け方	.27
■良い針	.27
■ 悪い針	.27
ボビンに関する注意	.27
上糸に関する注意	.28
布地に関する注意	.28
■面に関する注意	.28
基本手順	29
1. 電源を入れる	30
ミシンを初めて使うとき	.31
画面の見方	.32
操作画面の流れ	.33
2. 下糸をセットする	34
ボビンケースを取り出す	.34
■ ミシンに注油する	.34
ボビンをセットする	.35
ボビンケースをセットする	.35
下糸を巻く	.36
3. 模様を選ぶ	39
■ 模様の什上がりイメージを確認する	.39
ロンポイント模様を選ぶ	40
1 増増の編集	1 1
	4 1
- 花袋町山に進む	.41 40
5. 榫发改化	42
刺しゅう位置マーカー	.42
6. 仕上がりイメージを確認する	43
仕上がりイメージの見方	.43
7 刺しゅう枠に布地を張ろ	• • •
	44
布地の張り方	44 .44
布地の張り方 ■ 刺しゅう枠の種類	44 .44 .44
布地の張り方 ■刺しゅう枠の種類	44 .44 .44 46
市地の張り方 ■刺しゅう枠の種類 8. 刺しゅう枠をミシンにセットする 刺しゅう枠のセットのしかた	44 .44 .44 46
 布地の張り方 ■刺しゅう枠の種類 8. 刺しゅう枠をミシンにセットする	44 .44 .44 46 .46 48
 市地の張り方 ■刺しゅう枠の種類 8. 刺しゅう枠をミシンにセットする 刺しゅう枠のセットのしかた 9. 縫製範囲を確認する 	44 .44 .44 46 .46 48
 市地の張り方 ■刺しゅう枠の種類 割しゅう枠のをミシンにセットする 刺しゅう枠のセットのしかた 9. 縫製範囲を確認する 10. 上糸をセットする 	44 .44 .44 46 .46 48 49
 市地の張り方 ■刺しゅう枠の種類 割しゅう枠のをミシンにセットする	44 .44 .44 .46 .46 48 49 .49
 市地の張り方… ■刺しゅう枠の種類… 8. 刺しゅう枠をミシンにセットする	44 .44 .46 .46 48 49 .49
 市地の張り方 ■刺しゅう枠の種類 8. 刺しゅう枠をミシンにセットする	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53
 市地の張り方< ■刺しゅう枠の種類	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54
 市地の張り方< ■刺しゅう枠の種類	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .54
 市地の張り方… ■刺しゅう枠の種類… 8. 刺しゅう枠をミシンにセットする	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .54 56
 市地の張り方< ■刺しゅう枠の種類	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .54 56 .56
 市地の張り方< <p>■刺しゅう枠の種類</p>	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .54 56 .56
 市地の張り方< ■刺しゅう枠の種類	44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .55 .54 .56 .56 .56
 市地の張り方< ■刺しゅう枠の種類	44 .44 .46 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .56 .56 .56 .57 .57
 市地の張り方< ■刺しゅう枠の種類	44 .44 .44 46 .46 48 49 .50 .53 .54 .56 .56 .57 .57 .57

■ 途中で糸が切れてしまったら	58
12. 糸調子を確認する	59
■ 正しい糸調子	59
13. 刺しゅう枠、布地を外す	60
	60
和0000100000000000000000000000000000000	60
14. 電源を切って終了する	61
画面早見一覧	62
キー表示について	62
模様選択画面の見方	63
模様一覧画面の見方	64
編集画面の見方	65
縫製画面の見方	67
わからないことがあるときの参考	69
專門用語	69
DST	69
■ ワイパー	69
模様	69
別しゆう	69
したい色を設定する	60
したい色を設定する ■ 縫製の途中で刺しゅうを中止して電源を	69
したい色を設定する	69 69
したい色を設定する ■ 縫製の途中で刺しゅうを中止して電源を 切り、後で刺しゅうを再開する ■ 糸切れエラーが発生する	69 69 69
したい色を設定する	69 69 69 69
したい色を設定する ■ 縫製の途中で刺しゅうを中止して電源を 切り、後で刺しゅうを再開する ■ 糸切れエラーが発生する ■ 糸調子が突然変わった ■ 枠がキャリッジからはずれる	69 69 69 69 69
したい色を設定する	69 69 69 69 69 69
したい色を設定する	69 69 69 69 69 69 70
したい色を設定する	69 69 69 69 69 70
したい色を設定する	69 69 69 69 69 70 70

使用上の注意

このミシンを正しく使っていだくために守っていただきたいポイントを説明します。

電源に関する注意

電源について気をつけなければいけないことを説明します。

▲ 警告

- 一般家庭用AC100Vの電源以外では、絶対に使用しないでください。
- 火災・感電・故障の原因となります。
- 電源プラグは、コンセントやミシンの電源ジャックにしっかりと差し込んでください。差込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
- コンセントが壊れていたり、ぬれているなど、問題がある場合は、電源プラグを差さないでください。
- 以下のようなときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。
 - ミシンのそばを離れるとき
 - ミシンを使用したあと
 - 運転中に停電したとき
 - 接触不良、断線などで正常に動作しないとき

▲ 注意

- 必ずミシンに付属の電源コードを使用してください。
- 延長コードや分岐コンセントを使用した、たこ足配線はしないでください。
 火災・感電の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源プラグを抜くときはまず電源スイッチを切り、必ずプラグの部分を持って抜いてください。電源コードを引っ張って抜くとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードまたは電源プラグが破損したときはミシンの使用をやめて、お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご連絡ください。
- ●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となります。
- ●長時間ミシンから離れる際には、電源スイッチを切るか、あるいは電源プラグを抜いておいてください。
- ミシンの点検を行う際や、外装を取り外すときは、電源プラグを抜いてから行ってください。

]

針に関する注意

針を取り扱うときの注意を説明します。以下の注意を守らなければ、針が折れて飛び散るなど大変危険で す。よく読んで必ず守ってください。



正しい針の見分け方

針が曲がった状態で使用すると、途中で折れてしまうことがあり非常に危険です。 針の平らな面を平らな板に合わせ、針と板のすき間が平行である針を使用してください。曲がったり、針 先がつぶれた針は、新しい針と交換してください。 (P. 72「針を交換する」)



① 平らな面

② 針の種類が刻印されています。

③ 平らな面

ボビンに関する注意

ボビンに関して気をつけなければいけないことを説明します。



上糸に関する注意

上糸に関して気をつけなければいけないことを説明します。

布地に関する注意

布地に関して気をつけなければいけないことを説明します。



- ↓●刺しゅうができる布地の厚さは、約 1mm までです。それ以上の厚さのものをぬうと、針が折れたり、 曲がったりするおそれがあります。
 - ●刺しゅうの重ねぬいは、針が布地にささりにくくなり、針が折れたり、曲がったりするおそれがありますのでご注意ください。
 - ●薄地、伸びる布地などぬいにくい布地には、接着芯を貼ってください。 (P. 76「布地に接着芯を貼 る」)
 - ●大きな布地に刺しゅうするときは、布地がキャリッジに巻き込まれないように注意してください。

画面に関する注意

液晶画面の取り扱いに関する注意を説明します。

、 お願い

●画面は指、または付属のタッチペンで押してください。シャープペンシル、ドライバーなど先のと がったものや硬いもので押さないでください。また、画面に無理な力をかけないでください。故障の 原因となります。

基本手順

刺しゅうの基本手順は次のとおりです。

操作を始める前に、どのような手順を踏んでいくか、全体の流れを確認してください。

手順	操作	チュートリアル 参照ページ	使用上の注意 参照ページ
1	電源を入れます。	p. 30	p.26、28
2	下糸をセットします。	p. 34	p.27
3	刺しゅう模様を選びます。	p. 39	_
4	刺しゅう模様を編集します。	p. 41	_
5	縫製のしかたを設定します。	p. 42	_
6	仕上がりイメージを確認します。	p. 43	_
7	刺しゅう枠に布地を張ります。	p. 44	p. 28
8	刺しゅう枠をセットします。	p. 46	_
9	縫製範囲を確認します。	p. 48	_
10	上糸をセットします。	p. 49	p.28
11	スタート/ストップスイッチを押してぬいます。 (ぬい終わると、自動的にミシンは停止します。)	p. 56	-
12	糸調子を確認します。	p. 59	_
13	刺しゅう枠・布地を外します。	p. 60	-
14	電源を切って終了します。	p. 61	_

次のページから各手順を説明します。

ただし、模様の編集や縫製のしかたの設定はしないで進めます。模様の編集は P.119 を、縫製のしかたの設定は P.93 を参照してください。

P.62 からは、液晶画面に表示される主な画面の表示やキーの説明を一覧でまとめて説明しています。 ご活用ください。

P.26 からは、基本操作に関する使用上の注意をまとめて記載してあります。ミシンを正しく使っていただくための重要な注意事項です。必ず読んでください。

1. 電源を入れる 電源コードを用意し、電源を入れます。電源に関する注意については、P.26を参照してください。 電源コードを電源コードジャックに差し込 液晶画面にオープニング画面が表示された 4 みます。 ら、液晶画面を押してください。液晶画面 のどこを押しても、次の画面に変わりま す。 ○к を押します。 5 刺しゅうキャリッジが動きます。 刺しゅうキャリッジの近くから物を離し、 手を近づけないようにしてください。 電源プラグを家庭用電源コンセント 2 (AC100V)に差し込みます。 ок → 模様選択画面が表示され、スタート/ストップス イッチが赤く点灯します。 キャリッジが初期設定の位置に移動しま 6 す。 ▲ 注意))) ● キャリッジに手や物を近づけないでくだ 本体背面の電源スイッチの左側(1側)を押 さい。ケガの原因となります。 3 します。 お知らせ \mathbb{A} ●このミシンは、縫製途中で中断し電源を てい、ノンは、 種表 中で中町し 単源を 切っても、次に電源を入れたときに続きか らぬうことができます。その場合は電源を 入れたとき、続きをぬうか、新しく操作を 始めるかを尋ねてきます。(P.88「停止後、 途中からぬうときは」) → 液晶画面が点灯します。



画面の見方

電源スイッチを入れ、 を押すと、模様選択画面が表示されます。ここからは、操作パネル上での操作 に入ります。液晶画面の取り扱いに関する注意は、P.28を参照してください。



番号	画面表示	名称	説明	参照ページ
1	8	時計キー	時刻を設定するときに押します。	p. 31
2		設定キー	ミシンの設定を変更するときに押します。	p. 142
3	?	ミシンの 使い方キー	使い方を確認するときに押します。	p.150
4		ホームキー	今までの作業を取り消し、最初の模様選択画面に戻るとき に押します。	-

* ここで説明しているキーは、これから説明する画面で常に表示され、その機能を使うことができます。

操作画面の流れ

基本的な操作画面の流れは次のとおりです。

模様選択画面で、模様の種類を選びます。 (P. 39、63 参照)



(1) 編集画面に進みます。
 模様を選んでいないときは、表示されません。



模様一覧画面で、模様を選びます。 (P. 39、64 参照)



- ① 模様選択画面に戻ります。
- ② **編集画面**に進みます。



編集画面で、個々の模様の編集をします。 (P.41、 65 参照)



- ① 模様選択画面に戻り、模様を追加できます。
- ② **縫製画面**に進みます。

縫製画面で、組み合わせをしている場合の模様全体の編集や縫製設定、縫製範囲の確認などをします。その後、上糸を配置するために糸色の順番を確認します。ロック解除キー(<u>**A**</u>¹⁹²)を押すと、スタート/ストップスイッチが緑色の点滅に替わり、ミシンがスタートできる状態になります。(P.49、67 参照)



① 編集画面に戻ります。
 ② ロック解除キー

2. 下糸をセットする

購入時は、ボビンケースのみが釜にセットされています。刺しゅう用の下糸を巻いたボビンをセットして ください。ボビンに関する注意については、P.27を参照してください。








糸案内の穴に、手前から後方に向かって糸 を通します。



① 糸案内の穴

 図のように、糸を調子皿に巻きつけます。 糸が調子皿にきちんとかかっていることを 確認します。



① 調子皿



図のように、糸案内の穴に手前に向かって 糸を通します。



図のように、ボビンに時計回りに4~5 回、糸を巻きつけます。



9 下糸巻き台の案内ミゾに糸の端を通して渡し、糸を引きます。カッターが糸を切ります。



① 案内ミゾ(カッター付)
 ② 下糸巻き台

、」 お願い

- ●必ず手順に従ってください。糸がカッターで切られずにボビンが巻かれると、縫製時にボビンがゆっくりと動いている時、下糸がボビンの周りでもつれ、針が折れることがあります。
- 10 下糸巻きスイッチをカチッと音がするまで 左に押します。
 - → 液晶画面に下糸巻き画面が表示されます。



① 下糸巻きスイッチ

11



→ 下糸巻きが始まります。巻き終わると自動的に停 止し、下糸巻きスイッチが元の位置に戻ります。



3. 模様を選ぶ

ここでは、右図の模様を例に選びます。

模様選択画面で模様のカテゴリー(種類)を選びま | 模様一覧画面で目的の模様を探し、模様を選びま す。

模様選択画面(画面の見方は P.63 参照)



① カテゴリーキー

■ 模様の仕上がりイメージを確認する

●を押します。

∞を押すと、模様選択画面に戻ります。



す。

模様一覧画面(画面の見方は P.64 参照)



① 仕上がりイメージを確認するときに押します。 ② 模様キー



4. 模様の編集

この画面で模様を編集することができます。

編集画面 (画面の見方は P.65 参照)



① 選択している模様の大きさを示します。 上段が縦の長さ、下段が横の長さです。複数の模様を組み合わせている場合は、すべての模様を含めた大きさが示されます。

② 選んだ模様をぬうことができる刺しゅう枠を示します。

🖉 お知らせ

●台枠がミシンに取り付けられていない場合は、正確な刺しゅう枠の大きさを示すことができません。

- ③ 模様表示エリアに表示されている模様の大きさを 示します。 上段が縦の長さ、下段が横の長さです。
- ④ 編集する場合はこれらのキーを使います。
- ⑤ まちがえて模様を選んでしまった場合など、模様 を削除したいときに押します。模様が何も選ばれ ていない状態になると、模様選択画面に戻りま す。
- ⑥ 仕上がりイメージを確認するときに押します。
- ⑦ このキーを押すと、糸色情報と縫製時間の情報が 切り替わります。
- ⑧ 次の画面に進むときに押します。

このチュートリアルでは、模様の編集は行いません。編集操作は何もしないで、次の画面に進みます。



→ 縫製画面に進みます。

5. 縫製設定

この画面で模様全体の編集と縫製のしかたの設定をすることができます。また、縫製位置の確認、模様の 記憶も、この画面で行います。

縫製画面(画面の見方は P.67 参照)



- ① 縫製画面では、模様表示エリアの刺しゅう枠ガイ ドはセットされている刺しゅう枠の大きさで表示 されます。
- ② 編集する場合はこれらのキーを使います。
- ③ 縫製のしかたを設定する場合はこれらのキーを使います。
- ④ 仕上がりイメージを確認するときに押します。
- ⑤ このキーを押すと、糸色情報と縫製時間の情報が 切り替わります。
- ⑥ 縫製範囲を確認するときに押します。
- ⑦ − や+を押して縫製速度を変更します。
- ⑧ 模様を記憶する場合はこのキーを使います。
- ⑨ 編集画面に戻る場合に押します。

このチュートリアルでは、縫製設定は行いません。 次の手順に進みます。

刺しゅう位置マーカー

刺しゅう画面に、針落ち位置が LED ポインターで 表示されます。LED ポインターの ON / OFF は設定 画面で切り替えることができます。 (P. 149「LED ポインターを設定する」参照)



- ① 針落ち位置
- → LED ポインターは刺しゅうが始まると消えます。

6. 仕上がりイメージを確認する

模様の仕上がりイメージを、よりぬい上がりに近い画像で確認します。

仕上がりイメージの見方

希望通りのぬい上がりになるか、刺しゅうしたと きのイメージで見てみます。

● を押します。	
$\begin{array}{c c} \textcircled{\begin{tabular}{c} \hline \hline$	
■I 41.4 mm ++ 49.3 mm	
→ イメージが表示されます。	



- 2

- す。グレーで表示されている刺しゅう枠は選ぶこ とができません。
- ② 押すと、模様を拡大して見ることできます。

▶ お知らせ

●仕上がりイメージが横向きに表示されたと き、上下に余白があっても、表示方向を縦 向きに変えることはできません。



- お知らせ
 あ
 ぷりのので
 お
 お
 お
 お
 あ
 の
 あ
 で
 お
 ち
 お
 ち
 お
 ち
 お
 ち
 あ
 ろ
 あ
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
 ち
- ◆経製画面では、仕上がりイメージを表示したまま刺しゅうを開始することができます。 経製画面以外で仕上がりイメージを表示したときは刺しゅうを開始できません。

7. 刺しゅう枠に布地を張る

ぬう模様が決まったら、使用可能な刺しゅう枠を確認し、その枠に布地を張ります。 刺しゅう枠に布地を張る前に、薄い布地や伸びる布地は接着芯を貼っておいてください(P.76「布地に接 着芯を貼る」)。布地に関する注意については、P.28を参照してください。



■ 刺しゅう枠の種類

さまざまな大きさの刺しゅう枠が同梱されています。それぞれの用途については、P.74「刺しゅう 枠を上手に使うには」を参照してください。

画面表示	名称
	縫製範囲(ヨコ×タテ)
+	特大枠
	200 mm × 200 mm
+	大枠(別売)
	180 mm × 130 mm
+	中枠
	100 mm × 100 mm
	小枠(別売)
	60 mm × 40 mm
•	小型枠(70)
	70 mm × 41 mm
•	小型枠(50)
	50 mm × 50 mm
•	小型枠 (44)
	44 mm × 38 mm
•	小型枠(縦向き)
	33 mm × 75 mm



◆ミシンの使用可能刺しゆう枠表示では、これからぬう刺しゅう模様が入る大きさの刺しゅう枠がすべて表示されますが、できるだけ刺しゅう模様の大きさに合った刺しゅう枠を使ってください。大きすぎる刺しゅう枠を使うと、模様くずれやぬい縮みが起きることがあります。(P. 74「刺しゅう枠を上手に使うには」)



- 6 調節ネジをしっかりと締め、布にたるみの ないことを確認します。
 - 布地を張った後、布地を軽くたたくと太鼓のような 音がするくらいが目安です。



 内枠の下部が外枠より下がるように、できるだけ しっかりとはめてください。





- ② 外枠
- ③ 内枠の下部
- 調節ネジは付属のドライバー(大)で、しっかりと 締め付けることもできます。



① ドライバー (大)

布地の種類によって、その布地に適した張り方や 刺しゅう芯の使い方があります。ちょっとした工 夫が、刺しゅうをきれいに仕上げます。いろいろ 試してみましょう。 (P. 162「枠張りのテクニッ ク」)

8. 刺しゅう枠をミシンにセットする

刺しゅう枠に布地を張ったら、ミシンにセットします。



と お願い

●刺しゅう枠をセットする前に、下糸残量が十分あることを確認してください。

刺しゅう枠のセットのしかた

セットする刺しゅう枠の大きさに台枠の幅を合わせてから、刺しゅう枠をセットします。ここでは、中枠 をセットします。



- 台枠の左アーム 刺しゅう枠の大きさに合わせて、左右に調整しま す。
- ② 台枠の受金具 ここに刺しゅう枠の取付部を挟み込みます。
- ③ ピン
- ④ 穴
- ⑤ 切り欠き



台枠の2本のつまみボルトをゆるめます。

つまみボルトがきつすぎるときは、付属のドライ バーを使用してください。



① 左アーム

- ② つまみボルト
- → 台枠の左アームが移動できるようになります。
- つまみボルトは、2~3回、回してゆるめるだけで、 外さないでください。



- ◆付属のドライバーで、2本のつまみボルトをしっかりと締め付けてください。つまみボルトが締まっていないと、次のようなトラブルが発生するおそれがあります。

 × シンが枠のサイズを誤って認識する
 ・刺しゅう枠の原点位置がずれる
 ・刺しゅう模様がくずれる
 - → 台枠の準備ができました。

3 刺しゅう枠を水平に持って、刺しゅう枠の 取付部を左右同時に台枠の受金具に合わ せ、挟み込ませます。





そのまま奥へ刺しゅう枠を押し込みます。



 左右のアームのピンが、刺しゅう枠の取付部の穴 に入っていることを確認してください。

9. 縫製範囲を確認する

刺しゅうしたい場所とずれていないか、押えが枠に当たらないか、縫製範囲を確認します。 刺しゅう枠がぬいたい位置にない場合は、刺しゅう枠がぬいたい位置に移動してから縫製位置が示されま す。



10. 上糸をセットする

縫製画面では糸色の確認のほかに、総針数や縫製時間などの確認や、縫製に関する設定ができます。

- $\frac{0\min}{4\min}$ 1 2723 41.4 mm 49.3 mm Ex D min 🔲 ツチイロ אזרח 🔲 - ④ Q + 9 **Г ^ 7** < • > ‡ + 0.0 mm ↔ + 0.0 mm 0 0° L 💙 🔳 2 -**4**3 1000 +A 🗤 🗘 3 戻る
- ① 針数、縫製時間、色替え数を示します。
- ② 縫製に関する設定をする場合に使います。
- ミシンをスタートするとき、このキーを押してミシンロックを解除してから、スタート/ストップスイッチを押します。

2

④ 糸色のぬい順、または各糸色の縫製時間を示します。



糸情報の表示を変更する



上糸をかける

刺しゅう用の糸を使用し、針に糸をかけます。







- ① 糸こま押え
- ② 糸こま
- ③ 糸立棒
- 小さい糸こまを使用する場合、糸立棒に糸こまを立てる前に、付属の糸こまフェルトを糸立棒に取り付けてください。



- ① 糸こまフェルト
- ② 小さい糸こま
- ③ 糸こま押え

2 糸こまの上にある糸案内の穴に、後方から 手前に向かって糸を通します。



① 糸こまの上にある、糸案内の穴

З



① 糸案内の前面の穴





2









3 糸の端に、交換後の糸こまの糸を結び付け ます ます。





糸道下の穴の下と針棒糸かけの間で、糸を 引っ張ります。



糸の結び目が来るまで、引っ張ります。 結び目を切ります。

5 糸を針棒糸かけに通し、自動糸通し装置を 使って針に通します。(P. 53「糸を針穴に 通す」参照)

→ これで糸こま交換が完了しました。



11. 刺しゅうをぬう

それでは、ぬってみましょう。

ミシンをスタートすると自動的に押えが下がり、ぬい終わりには、必要な糸の処理がされます。



■ ミシンロック機構について

安全のため、このミシンはミシンロック機構が採用されています。

通常、ミシンはスタートできない(ロックされた)状態になっています。ロックを解除しないと、ミシンを スタートすることができません。ロック解除の状態は1回の操作につき約1秒間で、その間にミシンがス タートされなかった場合は自動的にロック状態に戻ります。

ロック状態かロック解除状態かは、スタート/ストップスイッチの色で見分けることができます。赤色の点 灯はロック状態を、緑色の点滅はロック解除状態をそれぞれ示しています。





■途中で糸が切れてしまったら

糸切れなどの不具合が発生すると、ミシンは自動

的に止まります。 切れた糸をセットし直し、ぬい目を戻し、続きを ぬいます。詳しくは、P.84「途中で糸が切れた/ 下糸がなくなったときは」を参照してください。

12. 糸調子を確認する

正しい糸調子で仕上がっているか、刺しゅうを見てみましょう。糸調子が正しく調整されていないと、ぬい目がきたなくなったり布地にしわがよったりします。

上糸の調子は、糸調子つまみや糸道上糸調子つま みで調整することができます。



- 糸道上糸調子つまみ
- ② 糸調子つまみ

■ 正しい糸調子

布地の裏側に、下糸がぬい目の幅の3分の1程度 見えるくらいです。



次のように仕上がっていたら、糸調子不良です。 正しい糸調子に調整してください。

上糸が強すぎて、表側に下糸が出ています。



糸調子つまみまたは糸道上糸調子つまみを反時計 回りに回し、弱くします。





上糸が弱すぎて上糸がたるみ、糸の締まりがゆる くなったり、表側に糸のループができています。



糸調子つまみまたは糸道上糸調子つまみを時計回 りに回し、強くします。





2

糸調子の調整は、P.90「糸調子を調整する」を参照してください。



●布地の種類や厚さ、芯の種類などによっては、きれいに仕上がらないことがあります。 実際の刺しゅうの前に、ためしぬいをして確認してください。

13. 刺しゅう枠、布地を外す

ぬい終わったら、刺しゅう枠を外し、布地を刺しゅう枠から外します。



14. 電源を切って終了する

ミシンを使い終わったら、電源を切って作業を終了します。



2

画面早見一覧

各画面の表示やキーの説明を一覧にしています。

キー表示について

キーの色は、次の意味を表しています。

/ (濃い色の表示) :このキーは選ばれています。

(グレー表示) : このキーは選ぶことができません。

模様選択画面の見方

「模様選択画面」で、模様の種類を選びます。



番	画面表示	設田		参照
号	名称			ページ
1	リンポイント 模様キー		内蔵されている絵柄の刺 しゅう模様が選べます。	p. 108
2	や飾り模様 キー		枠飾り模様を組み合わせ て、上品な模様をつくる ことができます。	p. 108
3	ス え アルファベッ トキー	回蔵模様	ギリシャ文字を含む様々 なデザインのアルファ ベット模様です。	p. 108
4	+ <i>u</i> トキー	τ.	シンプルで実用的なキル トデザインです。	p. 108
6	▲▲ 文字模様キー		大文字、小文字、数字、 記号、欧文文字、ひらが な、カタカナを選ぶこと ができます。	p. 109
6	□♡ 枠模様キー		○型や□型など 10 種類の 枠型に 14 種類のステッチ を組み合わせて選ぶこと ができます。	p. 108
Ø	ミシンに記憶 した刺しゅう 模様キー	ミし	 √ンに記憶した模様を呼び出 ∈す。	p. 115

番号	画面表示 名称	説明	参照 ページ
8	ベ USB メディア キー	USB メディアから模様を呼び 出します。	p. 116
9	パソコン (USB) キー	付属の USB ケーブルでパソコ ンとミシンを接続し、パソコン から模様をミシンに転送して呼 び出します。	p. 117
10	戻る 戻るキー	模様を追加するために模様選択 画面に戻ったときに、追加をや める場合に押します。編集画面 に進みます。模様を選んでいな いときは、押すことはできませ ん。	p. 119

2

模様一覧画面の見方

「模様一覧画面」で、模様(模様データ)を選びます。



番_	画面表示		参照
号	名称	武功	ページ
1	■145.1 mm 125.7 mm 大きさ	模様表示エリアに表示されて いる模様の大きさを示します。 上段が縦、下段が横の長さで す。複数の模様を組み合わせ ている場合は、すべての模様 を含む全体の大きさを示して	
2	 模様表示エリア	います。 	
3	刺しゅう範囲表示	大枠の縫製範囲を示していま す。刺しゅう枠の表示やグ リッドライン、その他の画面 表示の設定はミシンの設定画 面で設定できます。	p. 144
4	◎▲	模様の絵柄がキーに表示され ます。このキーを押して、模 様を選びます。	p. 107
6	「 ビ イメージキー	模様のイメージ画像が表示さ れ、仕上がりイメージを見る ことができます。	p. 43
6	1/5 ページ	現在開いているページナン バーと総ページ数を示します。	
7	▲ 前のページへ キー	押すと、前のページが表示さ れます。	p. 107
8	▼ 次のページへ キー	押すと、次のページが表示さ れます。	p. 107

番	画面表示	光田	参照
号	名称	前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ページ
9		模様を左右に反転することが できます。	p. 121
	左右反転キー		
10	ዊøኑ	模様を選んだら押します。模様の選択を確定して、編集画	p. 107
	セットキー	山に進みより。	
(11)		模様キーを押して選んだ模様 の大きさを選ぶことができま	p. 110
	大きさキー	9 。	
10	戻る	現在選んでいる模様のカテゴ リーをやめて、他のカテゴ	n 107
	戻るキー	「リーを選び直す場合に押しま」 す。模様選択画面に戻ります。	p. 107

* ③、⑪ は、模様によっては編集できるものとでき ないものがあります。

編集画面の見方

「編集画面」で、模様を個別に編集します。

		?		
1				9
2		7		
	76	I	min	
			12 min	
		Ī	1 min	
			1 min	
			1 min	
3	•			
4	1 42.6 mm 1 - 66	.0 mm		1
(5)	↔ 142.0 mm ↔ + 0	0.0 mm		
6)	() 0 °	L	L	
Ŭ				12
(7)				(13)
8	in 🔗 🖣	模様選択▶	縫製	(14)
-				0

番	画面表示	説明	参照
号	名称		ページ
1	159.9 mm ⊭⊸≭ 142.0 mm	模様表示エリアに表示され ている模様の大きさを示し ます ト段が縦 下段が構	-
	大きさ	60気でです。複数の模様を 組み合わせている場合は、 すべての模様を含む全体の 大きさを示しています。	
2	演成地まで	模様表示エリアに表示され ている模様をぬうことがで きる刺しゅう枠を示します。	p. 44
	<u> </u>		
3		模様を 200% まで拡大表示 します。	p. 120
	拡大キー		
4	\$ 42.6 mm	編集対象となっている模様 の縦の長さを示しています。	-
	大きさ(縦)		
5	🖶 142.0 mm	編集対象となっている模様 の横の長さを示しています。	-
	大きさ(横)		
6	() 0°	編集対象となっている模様 を回転したときの回転角度	p.123
	回転角度	で小しより。	
7		模様を削除します。押すと、 編集対象となっている模様	p.135
	削除キー	川市で10より。	
8	追加	模様を追加します。押すと、 模様選択画面が表示されま す。	p.119
	追加キー		
9	I	模様のイメージ画像が表示 され、仕上がりイメージを	p.43
	イメージキー	兄ることができます。	

番	画面表示	当日	参照
号	名称	〕	ページ
10	🏮 - 66.0 mm	編集対象となっている模様 を務動したときの縦の移動	p.121
	中心からの距離 (縦)	距離を示します。	
1		矢印の方向に編集対象に なっている模様のぬい位置 を移動することができます。 (●を押すと、ぬい位置が	p.121
	移動キー		
12	+++ 0.0 mm	編集対象となっている模様 を移動したときの横の移動	p.121
	中心からの距離 (横)	ビー 単一	
13	●模様選択	複数の模様を組み合わせて いる場合に、編集する模様 の対象を変えることができ	p.121
	模様選択キー	ます。	
14	60 W	編集が終了したら押します。 次の縫製画面に進みます。	p.41
	縫製キー		



番号	画面表示	説明	参照 ページ
1		編集対象となっている模様の大き	
		さを変えることができます。	p.122
2		編集対象となっている模様を回転	
		することができます。	p.123
3		模様の色を変えることができま す。	n 126
	配色キー		p. 120
4		繰り返し模様(ボーダー模様)を 作ったり、編集したりできます。	n 127
	繰り返し キー		p. 127
5		編集対象となっている模様を左右 に反転することができます。	n 121
	左右反転 キー		p. 12 1
6		編集対象となっている模様の密度 を変えることができます。 文字増増と地増様を深んでいる提	p.126
	糸密度キー	合のみ使えます。	
0		アルファベット・ひらがな・カタ カナ模様を1文字ずつ色を変える	n 126
	色替えキー	ト・ひらがな・カタカナ模様を選んでいる場合のみ使えます	p. 120
8	A B C	押すと、編集対象となっているア ルファベット・ひらがな・カタカ +文字模様の配列を変更すること	p.124
	配列キー	ができます。	
9		編集対象となっている文字模様の 間隔を変えることができます。	p.124
	文字間キー		
10		模様をコピーできます。	p.134
	コピーキー		

縫製画面の見方

「縫製画面」で、糸色や針数、ぬい順、縫製時間を確認します。また、ぬい目を戻す/進める設定をする ことができます。



号 名称 ごいり ペ 13636 下段は模様の針数の総数、上 段は現在ぬい終わった針数を	ニジ
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
計数 ふしより。	
② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	
経製時間	
糸色交換回数	
伊すと、模様のイメージ画像 が表示され、仕上がりイメー p	o 43
ジを見ることができます。 ア	. 10
 ⑤ ▲ ぬい順表示の1番上の色糸で ぬわれる部分の形が表示され ます。 	
部分表示	
min 糸色のぬい順表示を各糸色の 縫製時間表示に変更します。	40
6 p. 糸情報(色/ 縫製時間)	5. 49
ぬい順表示	

番	画面表示		参照
号	名称	武 95	ページ
8		ぬう位置を調整できます。押 すと、矢印方向に枠が移動し ます。 (●を押すと、枠の中 心が模様の中心に戻ります。)	p. 82
	移動キー		
9	Ö	複数の模様を組み合わせてい る場合は、模様全体を回転す	p. 82,
	回転キー		p. 150
	<u>.</u>	選択した模様を1色(単色) でぬいます。	- 00
	連続刺しゅう キー		p. 99
		布に接着芯が貼られていない 場合、模様の周囲にしつけぬ	n 04
	しつけぬい キー	模様がずれたりするのを防ぐ ことができます。	p. 94
		縫製順を、同じ色を連続して 縫うように並べ替えます。	n 00
	糸色並べ替え キー		h. aa

2



番号	画面表示	説明	参照 ページ
	名称		
13	■ 糸切りキー	自動糸切りまたは渡り糸切 りの設定します。	p. 100
14	<mark>↓↓-/+</mark> ぬい目戻る/進む キー	ぬい目を戻したり、進めた りすることができます。次 のような場合に使います。 り、なくなったりしたと き ● 始めからぬい直したいと き ● 一旦電源を切ってから、 続きをぬうとき	p. 84
15	開始位置キー	縫製開始時の針位置を指定 します。	p. 95
16	5.] ためしキー	押すと、刺しゅう枠が移動 して、ぬう位置を確認する ことができます。	p. 48
Ø	1000 - + spm - + 縫製最高速度設定 +-	縫製最高速度を設定するこ とができます。	p. 98
18	企 ロック ロック解除キー	約 10 秒間、ミシンをス タートできる状態にしま す。押すと、スタート/ス トップスイッチが緑色の点 滅に替わります。	p. 56
19	戻る 戻るキー	縫製を取り消して、編集画 面に戻りたいときに押しま す。	

番号	画面表示 名称	説明	参照 ページ
0		模様をミシン本体や USB メディア、パソコンに記憶 することができます。	p. 114
	記憶キー		

🔎 お知らせ

●ぬい順表示と色替え表示の糸番号は、色名 や他のブランドの糸番号などに切り替える ことができます。(P. 145「糸色表示を切り 替える」。)

わからないことがあるときの参考

専門用語

DST

刺しゅう模様のフォーマットの1つ、タジマ フォーマットファイルの拡張子(*.dst)です。タ ジマフォーマットには色情報がないので、模様呼 び出し時にミシンが自動的に色を割り当てます。 (P. 160 参照)

■ ワイパー

糸を引くための装置です。自動針穴糸通し装置を 使用するときに、ワイパーが糸を引きます。ま た、ミシンが糸を切るときも、ワイパーが布から 糸を引きます。これで、刺しゅう後の上糸処理が 不要になります。(P.54 参照)

模様

ミシンでは次の模様を刺しゅうすることができます。

- *.pes、*.phc、*.dst フォーマットの刺しゅうデータ USB メディアからデータをミシンへ転送します。また、USB ケーブルでパソコンからミシンへデータを転送することもできます。
- 刺しゅうカード (別売)
- 刺しゅう PRO で作成した刺しゅう模様
- ミシンにより USB メディアに保存された模様

刺しゅう

■初期設定の色の替わりに、自分が刺しゅうしたい色を設定する

- 編集画面で 64 色パレットあるいはユーザーパ レットから糸色を選べる機能があります。 詳細は P. 130「ユーザーパレットを作る」と P. 133「ユーザーパレットから色を選ぶ」を参 照してください。

■ 縫製の途中で刺しゅうを中止して電源を切り、後で刺しゅうを再開する

- ミシンは電源を切った後でも模様と位置を記憶 します。そして、再び電源を入れると、ミシン は刺しゅうを再開します。(P.88「停止後、途 中からぬうときは」)

■ 糸切れエラーが発生する

- 上糸が糸道上を通っていることを確認します。 (P. 51 参照)
- 上糸が回転調子皿の糸調子ダイヤルに1回巻きつ いていることを確認します。(P.52参照)
- 回転調子皿に糸くずやほこりがたまっていない かを確認し、たまっていれば取り除いてくださ い。(P. 167「糸調子つまみを分解して掃除す る」)



糸道上

② 回転調子皿の糸調子ダイヤル

■ 糸調子が突然変わった

- 糸が、上糸こまの端の粗い部分に引っかかった。

上糸が糸こまの下に引っかかった。
 糸のちりや糸くずがボビンケースの調子バネの下にたまっている。

■ 枠がキャリッジからはずれる

ピンが刺しゅう枠の取付部の穴に入っていること を確認します。(P.46参照) 刺しゅうする模様の位置を正確に調整したい場合 は、ミシンの電源をいったん切った後で再び入れ て、刺しゅう枠の位置をリセットする方法があり ます。

■ 縫製をリセットし、最初から始める

画面の右上のホームキーを選びます。模様とすべての情報が消去されます。(P.62「画面早見一覧」 参照)

便利な USB 接続

ミシンの USB ポートを使って様々な機能を楽しめ ます。それぞれのポートの特徴に合ったメディア を接続してください。



- ① USB ポート
- ② パソコン接続用 USB ポート

は願い ●接続するポートとデータの容量によって、 処理速度は異なります。 ●USB メディアポートには、USB メディア以外 のものを接続しないでください。USB メ ディアドライブが故障することがあります。

■ USB メディアあるいは、カードリー ダーを使う場合

USB メディアあるいは、カードリーダー * を使っ て模様データを書き込んだり、読み込んだりする ときは、USB ポートに接続してください。

* 刺しゅう PRO バージョン 5 以降、またはハートス テッチズ DL をお持ちの場合は、別売刺しゅうソ フトウェアに付属のカードライターをミシンに接 続して、刺しゅうカードに入っている模様を呼び 出すことができます。



- ① USB ポート
- ② カードリーダーあるいは、USB メディア

と お願い

- ●必ず、このミシン専用のカードリーダーを ご使用ください。専用のカードリーダー以 外を使用した場合、誤作動が起きる可能性 があります。
- ミシンに接続したカードリーダーに入れた
 刺しゅうカードに、ミシンから模様データ
 を転送して保存することはできません。

🖉 お知らせ

- ●USB メディアは広く使用されていますが、 このミシンで使用できない USB メディアも あります。詳しい情報は、ブラザーミシン のウェブサイト(http://support.brother.com) にてご確認ください。
- 使用している USB メディアの種類によって、 USB メディアそのものをミシンに接続した り、USB メディアのリーダー/ライターを ミシンに接続するなど、どちらの接続方法 も可能です。

■ パソコンにミシンを接続する

付属の USB ケーブルを使用すると、ミシンをパソ コンに接続することができます。



パソコン接続用 USB ポート
 USB ケーブル接続コネクタ

<u>、</u>よ願い



●パソコンの USB ポートの位置や、USB ハブの 詳細については、それぞれ付属の取扱説明 書をご参照ください。
_第3章 その他の基本操作

針や糸こまを交換したいときなど2章とは違う想定での操作を、ケース別に説明します。

針を交換する	72
針を交換する	.72
刺しゅう枠を上手に使うには	74
刺しゅう枠の種類と用途	74
布地に接着芯を貼る	76
布地の張り方	77
大枠の布地の張り方	. 77
小型枠の布地の張り方と取り付け方	. 78
■小型枠の取り外し方	. 79
刺しゅうシートを使う	. 79
布地が大きい/小さいときは	. 79
■大きな布地や重い衣類の場合	. 79
■小さい布地の場合	. 80
■布地の隅にぬう場合	80
■リボンテーブのような細いものに	~ ~
	80
刺しゆう枠の位直と動さについく	8I
■ 健 袈 じ さ な い 判 し ゆ う 件	81 01
	. 0 1
思い通りの位直にぬうには	 02
	82
速中で糸が切れた/ ト糸がなくなった 	~ ~
	84
上糸小切れにとさ	84
トネ// いいしん しんしょう トネ// いいしょう しょう しんしょう しょう しんしょう しょう しんしょう しょう しんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	85
■下糸かなくなうに場合は、ここで ボビンを交換します	85
「 」 」 「 」 」 を 文 換 し よ 9 。	86
■ぬい始めのぬい目を指定したい	
とき	. 87
停止後、途中からぬうときは	88
糸調子を調整する	90
下糸の調子を調整する	90

L糸の調子を調整す	5		1
-----------	---	--	---

針を交換する

曲がったり、針先がつぶれた針は、新しい針と交換してください。P.27「正しい針の見分け方」で確認した ミシン専用の針、付属の針交換ドライバーと針交換ツールを用意してください。



 止めネジをゆるめたりしめたりするときに、無理な 力を加えないようにしてください。故障の原因とな ります。



3 新しい針の平らな面を後ろ側に向けて、針 棒のストッパーにあたるまで差し込みま す。

押えの穴の下から針を通し、針交換ツールを使って 持ち上げます。



- ① 針棒のストッパー
- ② 針
- ③ 平らな面
- ④ 針交換ツール

針交換ツールは、図のように①を押すと針つかみ 金具②が出ます。金具を針に引っ掛け押していた 部分を離すと、針をつかみます。針を離すときは、 再度①を押します。



① 針交換ツールの端
 ② 針つかみ金具

 $\hat{}$

4 針を針交換ツールで押さえたまま、止めネ ジを締めます。

針交換ドライバーを右に回します。



▲ 注意

- 針は必ずストッパーに当たるまで差し込み、止めネジを針交換ドライバーで確実にしめてください。針が十分に差し込まれていなかったり、ネジのしめ方がゆるいと、針折れや故障の原因となります。
- 針が正確に取り付けられていないと、自動糸通し装置を使って糸を通すときに、 フックが針穴に入ることができず、フックが折れるなどして針に糸を通すことができません。
- 自動糸通し装置のフックが折れたり、壊れたりした場合は、お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご相談ください。

刺しゅう枠を上手に使うには

刺しゅう枠の種類や使い方について説明します。このミシンでは、様々なタイプの刺しゅう枠を使用する ことができます。

付属の刺しゅう枠に加え、このミシンで使用できる刺しゅう枠が多数用意されています。(P.19「別売品」 を参照してください。)



▲ 注意

●必ず画面に表示された使用可能な刺しゅう枠を使用してください。誤った大きさの刺しゅう枠を使用すると、刺しゅう枠が押えに当たり、ケガの原因となります。

刺しゅう枠の種類と用途

刺しゅう枠の種類	刺しゅう範囲	会昭	
	用途	2m	
平枠(別売) でします	ヨコ 200mm ×タテ 200mm ジャケットなどの厚地のものを刺しゅうするときに使いま す。	お買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご 相談ください。	
特大枠	∃⊐ 200mm ×タテ 200mm	P.77「布地の張り方」	
	ヨコ 200mm メタテ 200mm 以下の大きさの刺しゅうをする ときに使います。		
中枠	∃⊐ 100mm ×タテ 100mm ■	P. 44「7. 刺しゅう枠に布地 を張る」	
	中ぐらいの大きさの模様をぬうときに使います。		
ボーダー枠 (別売)	∃□ 180mm ×タテ 100mm	お買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご 担談ください	
	文字や模様が長くつながった刺しゅうをするときに使いま す。		
丸枠(別売)	100mm径 130mm径 160mm径	お買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご 相談ください。	
EQ.	袖口に内蔵模様を刺しゅうするときなどに使用します。模様 のサイズに合わせて丸枠の大きさを選んでください。		
クランプ枠 S (別売)	24mm × 45mm	お買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご 相談ください。	
	靴や手袋など、従来の枠に張ることができない特殊な形状の ものに刺しゅうするときに使います。		
	刺しゅう枠の種類 平枠(別売) や大枠 やた ボーダー枠(別売) ボーダー枠(別売) 丸枠(別売) クランプ枠S(別売) ジージー クランプ枠S(別売)	利しゅう枠の種類 用金 平枠(別売) ヨコ 200mm × タテ 200mm ジャケットなどの厚地のものを刺しゅうするときに使います。 特大枠 ヨコ 200mm × タテ 200mm ゴコ 200mm × タテ 200mm ジャケットなどの厚地のものを刺しゅうするときに使います。 マレン ヨコ 200mm × タテ 200mm マレン ヨコ 200mm × タテ 200mm 以下の大きさの刺しゅうをする ときに使います。 マレン ヨコ 100mm × タテ 100mm マレン ヨコ 100mm × タテ 100mm マレン ヨコ 180mm × タテ 100mm マレン マアヤ模様が長くつながった刺しゅうをするときに使います。 カ枠(別売) ヨコ 180mm × タテ 100mm マアヤ模様が長くつながった刺しゅうをするときに使います。 マアヤ模様が長くつながった刺しゅうをするときに使います。 クランブ枠 S (別売) 100mm 径 100mm 径 ロレロ内面模様を刺しゅうするときとさなどに使用します。模様 のサイズに合わせて丸枠の大きさを選んでください。 クランブ枠 S (別売) 24mm × 45mm マランブ枠 S (別売) 靴や手袋など、従来の枠に張ることができない特殊な形状の ものに刺しゅうするときに使います。	

	刺しゅう枠の種類	刺しゅう範囲 用途	参照
9 7 台枠 e	小型枠 (70 / 50 / 44 /縦向き)	70: ヨコ 70mm × タテ 41mm 50: ヨコ 50mm × タテ 50mm 44: ヨコ 44mm × タテ 38mm 縦向き: ヨコ 33mm × タテ 75mm シャツやバッグなど、縫製済みの製品の袖やポケットに、小 さな模様や名前を刺しゅうするときに使います。	P. 78 「小型枠の布地の張り 方と取り付け方」参照
帽子枠<別売>	帽子枠 2 (別売)	ヨコ 130mm × タテ 60mm 帽子に刺しゅうをするときに使います。 この枠で刺しゅうできる帽子は、野球(ゴルフ)帽、チュー リップハット、バケツ帽です。サンバイザーや赤ちゃん用の 帽子など、帽子の正面の高さが 50mm 以下のものには使え ません。また、ヒサシが 80 mm より大きい帽子にも使えま せん。	お買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご 相談ください。
シリンク	ダー枠 (別売)	ヨコ 90mm ×タテ 80mm T シャツの袖やズボンなど、筒状の布地やカーブのある布地 を刺しゅうするときに使います。	お買い上げの販売店または 「PR/VR 専用ダイヤル」にご 相談ください。

、 よ願い

●ミシンでの使用可能刺しゅう枠表示では、これからぬう刺しゅう模様が入る大きさの刺しゅう枠がす べて使用可能として表示されますが、できるだけ大きさに合った刺しゅう枠を使ってください。大き すぎる刺しゅう枠を使うと、模様くずれやぬい縮みが起きることがあります。

布地に接着芯を貼る

ぬい縮みや模様くずれをふせぐために、刺しゅう用接着芯の使用をおすすめします。



布地の張り方

大枠の布地の張り方 刺しゅう枠の外枠の調節ネジをゆるめま す。 1 調節ネジ 外枠の上に、布地をピンッと伸ばしてのせ ます。 ● 外枠の表裏はありません。どちらの面が表になって も構いません。 内枠ではさみます。 3 調節ネジのある角 (A)、その隣の角 (B)、その後に対 角の角 ②。最後に調節ネジのない角の対角の角 ③ の順で挟み込んでいきます。 C Π

まず、④ 調節ネジのある角を合わせ、内枠を押し込みます。次に、⑧ の矢印の方向に布地を軽く引っ張りながらたるみが出ないようにして、⑧ の角に押し込みます。同様に、⑥ の矢印の方向に引っ張りながら ⑥ の角に、⑨ の矢印の方向に引っ張りながら ⑨ の角に押し込みます。

刺しゅう枠の内側に、はさみしわができないよう注意してください。

4 さらに布地を引っ張りながら、調節ネジを しっかりと締め、布にたるみのない状態に します。



- 布地を張った後、布地を軽くたたくと太鼓のような 音がするくらいが目安です。
- 外枠と内枠の天面の高さがほぼ同じになるように、 しっかりとはめてください。



- ① 外枠
- ② 内枠
- ③ 布地の表
- ④ ほぼ同じ高さになる
- 調節ネジはドライバー(大)を使うと、しっかりと 締め付けることができます。



① ドライバー (大)

お知らせ

 確実にきれいに布地を刺しゅう枠に張るために、枠張り台を使うことをお勧めします。



小型枠を使用するときは、台枠eをセットします。

刺しゅう枠の外枠の調節ネジをゆるめま 1 す。



調整ネジ

外枠の上に、布地をピンッと伸ばしてのせ ます。



- ① ネジ頭
- 台枠のネジ頭が表になるように外枠をおいてくださ い。





● 刺しゅう枠の内側に、はさみしわができないよう注 意してください。

- 調節ネジをしっかりと締め、布にたるみの 4 ないか確認します。
 - 調節ネジはドライバー(大)を使うと、しっかりと 締め付けることができます。



① ドライバー (大)



布地を張った刺しゅう枠を両手でしっかり と握り、台枠eに取り付けます。





台枠 e のピンを、小型枠の両端にある穴に 差し込みます。



① 台枠のピンが、刺しゅう枠の取付部の穴に入って いることを確認してください。



折り目やしわがなくなるように丁寧に布を 伸ばし、内枠ではさみます。







布地が大きい/小さいときは

枠に対して布地が大きかったり、小さかったりし たときの対処のしかたについて説明します。

■大きな布地や重い衣類の場合

大きな布地やジャンパーなどの重い衣類をぬうと きは、クリップで刺しゅう枠に留めるなどして、 刺しゅう枠から布端が垂れ下がらないようにして ください。垂れ下がった状態でぬうと、刺しゅう 枠の動きが悪くなり、模様くずれの原因となりま



クリップなどで刺しゅう枠に留めます。

■ 小さい布地の場合

布用スプレーのりを使って、刺しゅう枠に張った 芯に小さい布地を貼ります。布用スプレーのりを 使いたくない場合は、しつけします。



■ 布地の隅にぬう場合

布用スプレーのりを使って芯に貼ってから、刺 しゅう枠に張ります。布用スプレーのりを使いた くない場合は、しつけをします。



■リボンテープのような細いものにぬ う場合

布用スプレーのりを使って芯に貼ってから、刺 しゅう枠に張ります。布用スプレーのりを使いた くない場合は、テープの両端を芯といっしょに刺 しゅう枠に張ります。



刺しゅう枠の位置と動きについて

ミシンを操作する上で、刺しゅう枠について知っておいていただきたいことを説明します。

■ 縫製できない刺しゅう枠

P. 44 で説明したとおり、画面上の使用可能刺しゅ う枠で表示されている刺しゅう枠が、現在選んで いる模様をぬうことができる枠です。 ぬいたい模様より小さい縫製範囲の刺しゅう枠 は、使用できません。模様の大きさが縫製範囲よ り小さい場合でも、縫製位置がその枠の縫製範囲 から外れているときもその枠は使うことはできま せん。

模様より小さい縫製範囲の枠



模様がその枠の縫製範囲から外れている



このような場合は、ミシンは刺しゅう枠を交換す るようにメッセージで知らせてくれます。



刺しゅう枠をセットしていない状態でも、枠の交 換が指示されることがあります。

ミシンは、台枠の左アームの位置でどの枠がセッ トされているか感知します。したがって、実際に 刺しゅう枠がセットされていない状態でも、左 アームの位置で判断します。

■ スタート位置への移動

縫製前の針位置は刺しゅう模様のぬい始め点(ス タート位置)にあります。 刺しゅう枠を交換すると次にセットした枠はス タート位置にありません。 例えば、スタート位置が大枠の中心であり、小枠 に交換した場合は次のようになります。



① 特大枠の中心に針位置

② 刺しゅう枠を交換したときの針位置

スタート位置のズレがある場合には、次のときに 刺しゅう枠を自動的にスタート位置に移動しま す。

- ミシンの電源が入ったとき
 刺しゅう枠が移動します。
- 編集画面、縫製画面で刺しゅう枠を交換し、縫製範囲の確認・枠移動・縫製開始の各キーを押したとき必ず動きます。
 正位置に移動して一旦止まりますので、もう一度目的のキーを押してください。
 移動後、模様がその枠の縫製範囲から外れている場合は、枠交換メッセージが表示されます。枠を交換するか、編集画面に戻ってサイズや縫製位置を調整してください。

思い通りの位置にぬうには

購入時は、模様の中心からぬい始めるように設定されています。したがって、縫製位置にある針の針落ち 位置に模様の中心がくるように、枠を移動してぬい位置を調整します。また、刺しゅう枠に対して布地を 平行に張ることができず、布地に対して模様が傾いてしまう場合は、模様全体の角度を調整します。



- ② 移動したときの横の移動距離を示します。
- ●を押すと、正位置(縫製位置にある針の下に刺) しゅう枠の中心がある状態)に戻ります。



指またはタッチペンで、画面の模様をドラッグし て移動することもできます。

角度を調整する

布地によっては、刺しゅう枠に思い通りの角度で 布地を張ることができない場合があります。この ような場合は、布地に合わせて模様の角度を調整







→ 次の画面が表示されます。





< • >

LVJ

ок

‡ + 0.0 mm ⊖ 20°

۵

す。

ます。

置を調整します。

の確認をします。

3

4

① キーを押すごとに、変更後の回転角度を示しま

 ・ 元の角度(0度)に戻したい場合は、

 を押し

必要に応じて、矢印キーを押して模様の位

必要に応じて ∝ 、 🕄 を押して縫製範囲

操作のしかたは、P.82を参照してください。

操作のしかたは、P. 48 を参照してください。

途中で糸が切れた/下糸がなくなったときは

縫製の途中で糸が切れたり、下糸がなくなったりしたときは、ミシンは自動的に止まります。何針か空ぬ いがされてしまいますので、ぬわれている部分と少し重なるようにぬい目を戻してから続きをぬいます。





85

始めまたは途中からぬいたいときは

ぬってみて糸調子があっていなかったり、糸色をまちがえてしまったりしたときなど、始めからぬい直し たいときはぬい目を戻してから新たにぬい直します。また、糸色・ぬい目を進めたり、戻したりして、ぬ い始めたい糸色のぬい目からぬうことできます。



■ ぬい始めのぬい目を指定したいとき

Δ	■ ■を押して糸替え順の糸色部分を、
	[] -1 ,] -10 ,] -100 ,] -500 ,] +1 ,] +10 ,] +100 ,

⊌↦∞を押してぬい目を指定します。



- ① 1回押すごとに 10 針ずつ戻ります。
- ② 1回押すごとに1針ずつ戻ります。
- ③ 1回押すごとに1針ずつ進みます。
- ④ 1回押すごとに 10 針ずつ進みます。
- ⑤ 1回押すと、そのときぬっていた色のぬい始めに 戻ります。2回目から、1回押すごとに1色ずつ 前の色のぬい始めに戻ります。
- ⑥ 1回押すごとに 100 針ずつ戻ります。
- ⑦ 1回押すごとに 500 針ずつ戻ります。
- ⑧ 1回押すと、そのときぬっていた色部分のぬい始めに戻ります。2回目から、1回押すごとに1色ずつ前の色部分のぬい始め位置に戻ります。
- ③ 1回押すごとに次の色部分のぬい始め位置に進み ます。
- ⑩ 1回押すごとに 500 針ずつ進みます。
- ① 1回押すごとに 100 針ずつ進みます。
- ⑫ 押すと、この画面を閉じます。
- → 刺しゅう枠が動いて指定された針位置を示します。針棒が縫製位置に移動します。

5 ぬい始めのぬい目が指定できたら、 ∝ を 押します。

→ 縫製画面に戻ります。

6 ▲ ロック (ロック解除キー)、スター ト/ストップスイッチを押してぬいます。 → 指定したところからぬい始めます。

停止後、途中からぬうときは

次のようなときは、ぬい終わったところまでのぬい目をミシンが記憶しています。

- 縫製終了後に電源スイッチを切ったとき
 電源を入れキャリッジが初期設定の位置に移動したときに、糸が引っ張られたり、引っかかったりしないよう、電源を切る前に糸を切っておきます。
- 縫製中に停電などで電源が切れたとき
 次に電源を入れたときに続きからぬうことができますが、ぬい目を少し戻してからぬい始めます。



5 → ぬい目戻る/進む画面が表示されます。 6 **∭** −1 **)** −10 **)** −100 **)** −500 1 **I**-**I**+ +1 +10 **↓+100 ↓+**500 **0** ⊍ ок ① 1回押すごとに1針ずつ戻ります。 ● 針落ち位置を示す赤いポインターの光が、すでにぬ われている部分と少し重なったところをさしている か、確認してください。 ○кを押します。 7 → 縫製画面に戻ります。 ▲ ロック (ロック解除キー)、スター 8 下/ストップスイッチを押して、続きをぬ います。 お知らせ ●縫製中でもミシンはいつでも停止すること はできますが、糸替え時に停止すると次に ぬい始めるときにぬい目を戻す必要はあり ません。

3

糸調子を調整する

P.59 で説明したように正しい糸調子になっていない場合の、糸調子の調整のしかたを説明します。まず下糸の糸調子を調整してから、上糸の調子を調整します。



上糸の調子を調整する

上糸のぬい目が布地の裏側から少しのぞく程度に、 糸調子を調整してください。



糸調子つまみを手で回します。



- ① 糸調子つまみ
- ② 強くします。
- ③ 弱くします。
- ④ 印
- → 糸調子がうまく調整できない場合は、糸道上糸調 子つまみを回します。



- ① 糸道上糸調子つまみ
- ② 強くします。
- ③ 弱くします。

■ 正しい糸調子

布地の裏に上糸が少し見える状態です。糸調子が 正しく調整されていなければ、布地にしわが寄っ たり、目とびが起こったりして、刺しゅうがうま く仕上がりません。



糸調子が正しく調整されていないときは、状況に 応じて下記の手順に従ってください。



■糸調子が強いとき

上糸が強すぎて、表側に下糸が出ています。



矢印の方向に回して、弱くします。



赤い線が見えたら、それ以上糸調子を弱めること ができません。下糸の糸調子を強めて、調整して ください。 (P. 90「下糸の調子を調整する」)

と お願い

●赤い線が見えてからも、さらに糸調子を弱めると、糸調子つまみが外れます。

●糸調子部分の組み立てについて詳しくは、
 P. 167 を参照してください。

■ 糸調子が弱いとき

上糸が弱すぎて、上糸がたるみ糸の締まりがゆる くなったり、表側に糸のループができています。



矢印の方向に回して、強くします。





縫製設定

縫製設定について説明します。知っておくと便利な機能です。

刺しゅうのしつけぬい	94
ぬい始め位置設定	95
文字をつなげて刺しゅうする	
縫製最高速度設定	98
縫製色管理	
連続した刺しゅう(1 色の場合)	
糸色並べ替え	
糸切り機能	100
自動糸切り機能	100
渡り糸切り機能	100
■渡り糸の長さを選ぶ	101

刺しゅうのしつけぬい

接着芯を貼り付けられないような布地をぬうとき、模様のまわりにしつけぬいをして芯が動かないように します。接着芯を使うと、ぬい目が縮みや模様のずれが少なくなり、刺しゅうがきれいに仕上がります。



ぬい始め位置設定

刺しゅう模様のぬい始めの針位置を、模様の左上、左中央、左下、上中央、中心、下中央、右上、右中央、 右下の9点のいずれかに設定できます。 この機能を使うと斜めの繰り返しめいができます。

この機能を使うと斜めの繰り返しぬいができます。

縫製画面で設定します。

12 <u>▲ ロック</u>を押し、スタート / ストップ スイッチを押して残りも文字模様の刺しゅ うを始めます。

縫製最高速度設定

縫製最高速度を、1 分間に 400 ~ 1000 回転の間の 100 回転ごと 7 段階から設定できます。帽子枠を使用時 は 400 ~ 600 回転の間の 50 回転ごと 5 段階から設定できます。 縫製最高速度表

刺しゅう枠/ 平枠		帽子枠/ シリンダー枠	
1	1000	1	600
2	900	2	550
3	800	3	500
4	700	4	450
5	600	5	400
6	500	-	_
7	400	_	_

縫製画面で設定します。

購入時は、1000回転に設定されています(帽子枠 は 400回転)。

帽子枠およびシリンダー枠、平枠は別売です。

〕 速くしたいときは_Ⅰ、遅くしたいときは ■を押します。

→ −の左側にある数字が変わります。

🏹 お知らせ

- ◆薄い布地や厚い布地、重い布地は遅い速度 に設定してください。また速度を遅くする ほど、縫製音は静かになります。
 - ●縫製の途中でも、設定を変更することがで きます。
 - ●縫製最高速度設定は、設定を変更するまで 変わりません。電源を切っても、設定内容 は記憶されています。
 - ●メタリック糸のように弱い糸をお使いの場合は、縫製速度を400回転に設定してください。

縫製色管理

連続した刺しゅう(1色の場合)

選んだ模様を複数の色ではなく1色でぬうことも できます。色替え時にはミシンの動きが遅くなり ますが、そのまま止まらず、模様が仕上がるまで 刺しゅうが続きます。 を押すと、縫製中に糸替 えせずに、選んだ模様が1色でぬわれます。もう 一度 を押すと模様の元々の設定に戻ります。

→ 画面の糸色表示がグレーアウトされます。

🏹 お知らせ

- ●連続刺しゅうを設定した場合でも、自動糸 切り機能や渡り糸切り機能を使用すること ができます(P. 100 参照)。
- ●刺しゅうが終わると、連続刺しゅうがキャンセルされます。

糸色並べ替え

糸こま交換の回数を最小限にして刺しゅうするこ とができます。

刺しゅうを始める前に、 === を押して縫製順を糸色 で並べ替えます。糸色並べ替えをキャンセルして、 縫製色順に刺しゅうするには === を押します。

→ 縫製色順が糸色で並べ替えられました。

糸切り機能

自動糸切り機能

自動糸切り機能 😡 は、ぬい終わりのところで自 動的に糸を切ります。この機能はあらかじめ ON に 設定されています。設定を OFF にするには、 ** を 押してから
、
を押します。
この機能は
縫製中に ON または OFF にできます。

● 電源を切ると、この機能は標準設定の ■ に戻り ます。

*≫を押します。

Seffective Set The Set T 2

- → キーの表示が ** に変わります。
- → 1 色の糸をぬい終わると、ミシンは糸を切らずに 停止します。

渡り糸切り機能

渡り糸機能 🚱 は、余分な渡り糸を自動的に 切ります。この機能はあらかじめON に設定されて います。設定を OFF にするには、
**
。を押してから Image: Set and the set of t OFF にできます。

● 設定は、ミシンの電源を切っても保存されます。

渡り糸

お願い

●アルファベットのように、短い渡り糸を自 動糸切り機能を設定して刺しゅうするとき は、ボールポイント針(刺しゅう用)を使 用してください。

₹ えを押します。

😂 🗎	?
.∬ <u>0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</u>	
₩ 72.0 mm ****	min
	<u>夏</u> かロ 夏アカ
+	
""has de"	
‡ + 0.0 mm () 0° ↔ + 0.0 mm	< • > L ¥ J
	I
₹ _≫]-/+ 📩 ∓]]	1000 — I +
	展る

2
■
を押して渡り糸切り機能を OFF にしま
す。

- → キーの表示が い変わります。
- → ミシンは、次のぬい目に進む前に糸を切りません。

■ 渡り糸の長さを選ぶ

渡り糸切り機能 🔛 が設定されている場合、残し ておく渡り糸の長さを選ぶことができます。長さ は、刺しゅうの途中で変更できます。 Omm から 50mm まで、5mm きざみで設定を選択 できます。

→ 設定は、ミシンの電源を切っても保存されます。

+または-を押して、渡り糸の長さを選びます。 例:-を押して 25mm を選ぶと、ミシンは次のぬ い目に移動する前に、25mm 以下の渡り糸を切ら ずに残します。

刺しゅう模様の選び方、編集のしかた、記憶のしかたについて説明します。

刺しゅう模様の記憶	104
刺しゅうデータに関する注意	104
■ 使用可能な刺しゅうデータの種類	104
■ 使用可能な USB メディアの種類	104
■ ミシンとパソコンの接続	105
■ パソコンでデータを作成・保存するときの	
注意	105
■ ダンマフオーマツト (.dst) の刷しゆう データについて	105
ノータに J い C	105
WSB メディア(市販品)について	106
刺しゅう模様を選ぶ	107
基本的な模様の選び方	107
■ 模様選択画面	107
■ 模様一覧画面	107
ワンポイント/アルファベット	108
枠模様	108
文字模様	109
■ 配列を変更する	111
■ 揃えを変更する	111
■ 横書き/縦書きを切り替える	112
刺しゅうカード (別売)	112
■ 刺しゆつカート (別売) について	112
■ カートリーター (別売) とカートライター	
(別元料しゆつソノトリエア回松品) *にしいし ■ 刺しゅうカードリーダーた使用する	112 112
■ 刈しゆ ブガードワーター を使用する	112
■ メモリーがいっぱいの場合	113
刺しゅう模様を USB メディアに記憶する	114
刺しゅう模様をパソコンに記憶する	114
ミシンに記憶した刺しゅう模様を呼び出す	115
USB メディアから刺しゅう模様を呼び出す	116
バソコンから刺しゅう模様を呼び出す	117
刺しゆつ模様を個別に編集する(編集画面)	119
模様を組み合わせる	119
編果9る保稼を迭い 描述イメージたザナキテオス	120
(保保) / ノビ加八衣小りる	120
位置で得勤する	121
大きさを変える	122
回転する	123
文字の配列を変更する	124
	124
組み合わせに乂子侯様を分割りる	125
************************************	120
■ 六山及とのシステン	126
■ 小山区に加ル ヽ 2 2	126
模様の色を変える	126
繰り返し模様をつくる	127
■ 模様を繰り返してぬうには	127
■繰り返し模様の1つの要素を繰り返す	128

■ 糸印をつける	
ユーザーパレットを作る	
■ 一覧からユーザーパレットに色を追加す	వ131
■ ユーザーパレットを USB メディアに	
保存する	132
■ USB メディアからユーザーパレットの	
データを呼び出す	
ユーザーパレットから色を選ぶ	
模様を複製する	134
模様を削除する	
刺しゅう模様全体を編集する(縫製画面) 136
すべて回転する	
組み合わせの編集	137

刺しゅう模様の記憶

刺しゅうデータに関する注意

このミシンで作成・記憶したデータ以外の刺しゅうデータを扱うときは、次の点に注意してください。

■ 使用可能な刺しゅうデータの種類

● このミシンで扱える刺しゅうデータは、.pes、.phc、.dst ファイルのみです。当社正規のデータ作成装置およびミシン で記憶された模様以外のデータを扱うと、ミシンが誤作動するおそれがあります。

■使用可能な USB メディアの種類

模様データを USB メディアへ記憶したり、USB メディアへ記憶した模様データを呼び出したりすることがで きます。使用できる USB メディアの種類は次のとおりです。

- USB フラッシュドライブ(USB フラッシュメモリー)
- USB フロッピーディスクドライブ

呼び出しのみが可能な刺しゅうデータ

● USB CD-ROM、CD-R、CD-RW ドライブ

また、市販の USB メモリーカードリーダー/ライターで、次の USB メディアを使用することもできます。 ● SD カード

- コンパクトフラッシュ
- メモリースティック
- スマートメディア
- マルチメディアカード(MMC)
- xD ピクチャーカード
- い お願い
 - 〉●処理速度は、保存されているデータ容量によって異なることがあります。
 - ●USB メディアの種類によっては、このミシンで使用できないことがあります。使用可能な USB メディ アについての詳細は、ブラザーソリューションセンター(http://support.brother.co.jp) でご確認くださ い。
 - ●USB メディアを差し込むと、アクセスランプが点滅します。認識するまでに5~6秒かかります。 (USB メディアの種類によって、認識するまでの時間は異なります。)

お知らせ

●フォルダーを作成する場合は、パソコンを使用してください。

●フォルダー名、および模様データのファイル名には、英数字、またはダッシュ(・)、アンダーバー(_)を使用することができます。フォルダー名の長さが8文字以下の場合は、フォルダー名全体が画 面に表示されます。9文字以上の場合は、始めの6文字の後が「〜」と数字に変わります。

■ ミシンとパソコンの接続

接続するパソコンが、以下の動作環境を満たしていることを確認してください。

- 対応機種:
- USB ポート標準装備の IBM-PC またはその互換機
- Microsoft Windows XP, Windows Vista, Windows 7, Windows 8/Windows 8.1, Windows 10

■パソコンでデータを作成・保存するときの注意

- フォルダー名、および模様データのファイル名には、特殊記号やコンマ(,)、ピリオド(,)を使用しないでくださ い。フォルダー、または模様データを正しく識別できないおそれがあります。フォルダー名およびファイル名には、 英数字、またはダッシュ (-)、アンダーバー (_)のみを使用してください。
- ヨコ 200mm× タテ 200mm より大きな刺しゅうデータは扱うことができません。(デザインはすべて、デザイン領域 ヨコ 200mm× タテ 200mm 内にしてください。)
- 針数、色数の制限を超えて記憶した .pes ファイルは模様が表示されません。当社正規のデータ作成装置で、制限内 (針数50万針、色替え127回まで)の模様に修正してご使用ください。
- USB メディア内に作成されたフォルダーに格納された模様データは、本機で読み込むことができます。
- リムーバブルディスクにはフォルダーを作成しないでください。フォルダーを作成し、フォルダー内に刺しゅう データを記憶した場合、ミシンで模様データを表示することはできません。
 刺しゅう機を取り付けていない場合にも、このミシンは刺しゅうデータを扱うことができます。

■タジマフォーマット(.dst)の刺しゅうデータについて

- .dst データは、模様一覧画面にファイル名で表示されます。(実際の絵柄は表示されません。)ファイル名は、8文字 までのアルファベット・数字で表示されます。
- .dst データのファイル名に全角文字を使用すると、ミシンが模様データを正しく認識できないおそれがあります。
- タジマフォーマット(.dst)には、模様の色情報がありませんので、どの模様を選択しても当社指定の糸色順で表示 されます。画面上で、でき上がりを確認しながら、糸色変更でお好みの色に変更してください。

刺しゅうカード(別売)について

- 分解したり改造しないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはしないでください。
- ●水・溶剤類・飲み物など、液体でぬらさないでください。
- 強い静電気、電気的ノイズの発生しない環境で使用、保管してください。
- 振動や衝撃が加わる場所、直射日光の当たる場所、糸くず等のほこりっぽい場所、高温多湿の場所、温度差の激し い場所、スピーカー等の強い磁気の近くで使用、保管しないでください。
- 刺しゅうデータの呼び出し中は、振動や衝撃を与えたり、ミシンから取り出さないでください。
- 刺しゅうカードから刺しゅうデータを呼び出すときは、刺しゅうカードライターをミシンに接続してください。
- 刺しゅうカードは、収納ケースに入れて保管してください。
- 当社正規の刺しゅうカード以外のカードを使用すると、ミシンが誤作動するおそれがあります。必ず、当社正規の 刺しゅうカードをご使用ください。
- ライセンス付きあるいは著作権で保護されているなどの理由により、このミシンでは使用できない刺しゅうカード があります。
- 日本国外で売られている刺しゅうカードは、使用できませんのでご了承ください。
- ●刺しゅうカードは、必ず刺しゅうカードリーダー/ライターのアクセスランプが点滅していないときに、抜き差ししてください。(P. 112「刺しゅうカード(別売)」参照)
- * 「刺しゅう PRO バージョン 5」以降のバージョン、あるいは「ハートステッチズ DL」をご購入の場合は、別売刺 しゅうソフトウェアに付属のカードライターをミシンに接続してご使用いただくことができます。

USB メディア(市販品)について

- 分解したり改造しないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはしないでください。
- ●水・溶剤類・飲み物など、液体でぬらさないでください。
- 強い静電気、電気的ノイズの発生しない環境で使用、保管してください。
- 振動や衝撃が加わる場所、直射日光の当たる場所、糸くず等のほこりっぽい場所、高温多湿の場所、温度差の激しい場所、スピーカー等の強い磁気の近くで使用、保管しないでください。
- 刺しゅうデータの呼び出し中は、振動や衝撃を与えたり、ミシンから取り出さないでください。
- USB メディア内のデータは、誤操作や事故などで消失・破損することがあります。重要なデータは、バックアップをお勧めします。
- USB メディアの種類によっては、このミシンで使用できないことがあります。使用可能な USB メディアについての詳細は、ブラザーソリューションセンター (http://support.brother.co.jp) でご確認ください。
- USB メディアは、必ず USB メディアのアクセスランプが点滅していない状態で抜いてください。
- USB メディアは、差し込んだ後5秒以上経過してから抜いてください。
- USB メディアについては、お買い求めの USB メディアに付属の取扱説明書もよく読んで取り扱ってください。
刺しゅう模様を選ぶ

このミシンには、刺しゅう模様が内蔵されています。それらの模様のほか、刺しゅうカード(別売)や USB メディア(市販品)、パソコンから模様を呼び出すことができます。

お知らせ

[|]●刺しゅうカード(別売)から模様を呼び出す方法については、P. 112 を参照してください。

基本的な模様の選び方

模様の種類によって多少違いがありますが、基本的には次の手順で選びます。











文字が小さくて画面表示が見にくいとき は、「АВСを押すと文字の確認ができます。





確認ができたら、 を押して文字入力画 11 面に戻ります。

すべての文字を入力し終わったら、 🖘 を 12 押します。

これで模様の選択が確定します。

→ 編集画面が表示されます。

■配列を変更する

🜬 を押すと、次の画面が表示されます。希望の 配列のキーを押します。

配列が決まったら、 ≪ を押します。文字入力画 面に戻ります。



- ① ゆるい曲線の内側に配列します。
- ② ゆるい曲線の外側に配列します。
- ③ 直線に配列します。
- ④ 斜線に配列します。
- ⑤ 急な曲線の内側に配列します。
- ⑥ 急な曲線の内側に配列します。
- ⑦ 曲線の配列を選んだ場合、押すごとに曲線の度合 いを弱く(ゆるく)できます。
- ⑧ 曲線の配列を選んだ場合、押すごとに曲線の度合 いを強く(急に)できます。
- ●この画面で配列を変更すると、より多くの文字を入 力することができます。

■ 揃えを変更する

文字の揃えを変更するには、 ■==」が表示されている場合は、文字は左揃えで並 んでいます。



が表示されている場合は、文字は中央揃えで 並んでいます。



_		
ky	min	
1		
1		

╞╪┫が表示されている場合は、文字は右揃えで並 んでいます。



お知らせ 2 ●文字の色は黒に設定されています。色を変 えたいときは、P.126「1 文字ずつ色を変え る」、P. 126「模様の色を変える」してくだ さい。

■ 横書き/縦書きを切り替える

日本語フォントを選んだとき、
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●
●







■刺しゅうカード(別売)について

- このミシン用に作られた刺しゅうカード以外は使用 しないでください。対応していないカードを使用す ると、ミシンが誤作動するおそれがあります。
- 日本国外で販売されている刺しゅうカードは、この ミシンでは使用できません。また、国内で販売され ている刺しゅうカードの中にも、ライセンス付きあ るいは著作権で保護されているなどの理由により、 一部利用できないものがあります。詳しくは、お買 い上げの販売店にお問い合わせください。
- 刺しゅうカードは丈夫なケースに入れて保管してく ださい。

■カードリーダー(別売)とカードラ イター(別売刺しゅうソフトウェア 同梱品)*について

 ● このミシン専用のカードリーダー以外は使用しない でください。専用のカードリーダー以外を使用した 場合、誤作動が起きるおそれがあります。



- ●ミシンに接続したカードリーダーに入れた 刺しゅうカードに、ミシンから模様データ を転送して保存することはできません。
- * 刺しゅう PRO バージョン 5 以降、またはハートステッ チズ DL をお持ちの場合は、別売刺しゅうソフトウェア に付属のカードライターをミシンに接続して、刺しゅ うカードに入っている模様を呼び出すことができます。

■ 刺しゅうカードリーダーを使用する



カードリーダー(別売)/カードライター (別売刺しゅうソフトウェア付属品)を、 ミシンの USB ポートにつなぎます。



- ① USB ポート
- ② 刺しゅうカードリーダー/カードライター*
- * 刺しゅう PRO バージョン 5 以降、またはハートステッチ ズ DL をお持ちの場合は、別売刺しゅうソフトウェアに付 属のカードライターをミシンに接続して、刺しゅうカー ドに入っている模様を呼び出すことができます。

カードリーダー/カードライターをミシンの USB ポートに接続するときは、操作パネル背面の 2 つの フックにケーブルを巻きつけて、しっかり固定して ください。ケーブルが固定されていないと、刺しゅ う枠が動くときに枠がケーブルにひっかかり、模様 がずれるおそれがあります。





刺しゅうカードは、印刷された矢印が上を向くよう に差し込んでください。







	F	
キャンセル		

→ 記憶されると、自動的に元の画面に戻ります。

■メモリーがいっぱいの場合

次の画面が表示された場合は、すでに保存されて いる模様の数が、保存可能な最大数に達している か、保存しようとしている模様の容量が大きすぎ るため、保存できません。 を押してすでに保 存されている模様を削除すると、新しい模様が保 存できます。詳細は、P. 115「ミシンに記憶した 刺しゅう模様を呼び出す」を参照してください。

?
容量が不足しています。
模様を消去してください。
閉じる

刺しゅう模様を USB メディアに 記憶する

刺しゅう模様を USB メディアに記憶するときは、 USB メディアをミシンの USB ポートに接続します。

お知らせ

- ●市販の USB メディアが使用できますが、USB メディアの種類によっては、このミシンで 使用できないことがあります。使用可能な USB メディアについての詳細は、ブラザー ソリューションセンター (http://support.brother.co.jp/) でご確認くだ さい。
- ●USB メディアの種類に応じて、直接ミシン の USB ポートに接続するか、もしくは USB メディア呼び出し/書き込み装置をミシン の USB ポートに接続してください。
- ●USB メディアの抜き差しは、ミシンの電源 の入/切に関係なく、いつでもできます。

縫製画面で、記憶させたい模様を表示した 状態で 🗂 を押します。





USB メディアをミシンのUSB ポートに差し



① USB ポート

込みます。

② USB メディア

お願い 17 ●USB メディア以外のものは絶対に差し込ま ないでください。故障の原因となります。

・
く
を
押します。

**>セルを押すと、保存せずに元の画面に戻ります。 *



→「記憶中」の画面が表示されます。記憶されると、 自動的に元の画面に戻ります。

お願い

З

●「記憶中」の画面が表示されているときは、 絶対に USB メディアを抜き差ししないでく ださい。記憶されている模様データが消え ることがあります。

刺しゅう模様をパソコンに記憶 する

付属の USB ケーブルでミシンとパソコンに接続し、 刺しゅう模様を一時的に呼び出して、パソコンの 「リムーバブルディスク」フォルダーに保存しま す。「リムーバブルディスク」には約 772 KB の刺 しゅう模様を保存できます。ただし、ミシンの電 源を切ると保存された刺しゅう模様は削除されま す。

パソコンとOS について詳細は、P. 105「ミシンと パソコンの接続」を参照してください。





付属の USB ケーブルでパソコンとミシンを 接続します。

● USB ケーブルは、パソコンやミシンの電源の ON / OFF に関係なく、それぞれの USB ポートにつなぐこ とができます。



- ① パソコン接続用の USB ポート
- ② USB ケーブルコネクタ

2

→ パソコンの「コンピューター (マイコンピュー タ)」に「リムーバブルディスク」のアイコンが 表示されます。



パソコンの電源を入れて「コンピューター (マイコンピュータ)」を選びます。

経製画面で、記憶させたい模様を表示した 状態で



<u>∧</u> 💽を押します。

● キャンセル を押すと、保存せずに元の画面に戻ります。



→ 模様は、「コンピューター (マイコンピュータ)」
 の「リムーバブルディスク」に一時的に保存されます。



整理 ▼ 共有 ▼ 書き込む 新しいフォルダー	E • 🗐 (
☆ お気に入り ◎ ライブラリ	
■ コンピューター 999999465.phc ■ オットワーク	

ミシンに記憶した刺しゅう模様 を呼び出す

😂 🗎 ? 🏠





→ ミシンに保存されている模様が表示されます。



= · · •

バブル ディスク (F:) ヘコピー



セット



* 🔊を押すと、パソコンから模様が削除されます。



→ 縫製編集画面が表示されます。

刺しゅう模様を個別に編集する(編集画面)

編集画面と縫製画面から模様を編集することができます。個々の模様は編集画面で、全体の模様は縫製画 面で編集します。



編集する模様を選ぶ

複数の模様を組み合わせている場合は、いくつか ある模様パーツのうち、編集対象となる模様を選 びます。

▲または▶を押します。

1

赤い枠で囲まれている模様が編集対象となる模様です。

編集したい模様が赤枠で囲まれるまで、◀または ▶を押します。



→ 模様を選んだ順または逆順で、模様が選ばれてい きます。



① 編集対象を示す赤い枠

🎧 お知らせ

●編集画面では、複数の模様を組み合わせている場合は、●編集する対象となる模様を選んで、
 ②その模様を編集する、が編集の基本手順になります。

模様イメージを拡大表示する

小さい模様を選んだときは、細部をチェックする ために模様イメージを拡大表示できます。





→ 模様イメージが 200% 拡大されて表示されます。





通常の模様イメージ表示に戻るには、
 を押します。









- ④ 文字間隔をせまくします。
- ⑤ 標準の文字間隔(元の文字間隔)を選択します。

6

- ⑥ 矢印キーの方向に、模様を移動できます。
- ⑦ 押すと、この画面を閉じます。









━━を押します。

😂 🗎

Ŷ

0 0

124.4 mm

\$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$
 \$

?

👽 min

<u>
</u>
リチイロ 「
ハイイロ

直 ビンク 直 モモイロ

Г ^ ¬

< • >

LVJ



任意の方向に要素を繰り返します。 \mathfrak{S} \bigcirc 124.4 mm 98.7 mm E. min 直 ビンク <u>
</u> ッチィロ ערדע 🔲 変更し終わったら、 ∝ を押します。 模様編集画面が再度表示されます。 お願い ●繰り返し模様を分割した要素に切り取った 後は、元の繰り返し模様に戻すことはでき ません。 ●各要素は編集画面で個別に編集できます。 P.120「編集する模様を選ぶ」を参照してく ださい。 ■糸印をつける 模様を続けてぬうときに糸印をつけておくと、模 様合わせが簡単にできます。模様が終わると、最 後の糸で矢印の形の糸印がぬわれます。模様を続 けてぬうときには、矢印の尖端に次の模様位置を

お知らせ

●個別の模様を繰り返しぬうときは、模様の 周囲のみに糸印をぬうこともできます。





▲または▶で、ミシンの糸ブランドのいずれかを選びます。



- 1、2、3、4、5、6、7、8、
 9、0 キーを使って、糸色の4桁の番号
 を入力します。
 - 間違えた場合は、
 ごを押して入力した番号を 消し、正しい番号を入力し直してください。



① 入力された糸色番号
 ② 糸のブランド



- 選ばれた糸色
 選ばれた糸色がコーザーパ
- → 選ばれた糸色がユーザーパレットに設定されま す。
- <u>、</u>よ願い ● セット を押さなければ、糸色番号は変更さ れません。 ここまでの手順を繰り返して、お好みの色 6 をすべて指定します。 ● 指定した色をパレットから削除するには、 ■● を 押します。 ●パレットに設定した糸色をすべて削除したい場合 は、 💷 👁 を押してください。 ⊸⊶─を押して、元の画面に戻ります。 お願い ●ユーザーパレットを USB メディアに保存す ることができます。詳しくは、P. 132 「ユーザーパレットを USB メディアに保存 する」を参照してください。 ■ 一覧からユーザーパレットに色を追 加する 📰 を押して、 😰 を押します。 ^{リスト}離を押して糸の一覧を表示します。 2 ▲ または ▼ で、糸色を選びます。 З 🗢 🖹 ? 🏠 41.4 mm 49.3 mm 1 2262 Robison-Anton Rayon < > ~ 1 数字入力 切忍に選択 取り 込み 2201 2201 2202 2 Robison-Anton Rayon 2204 セット 2205 ⊷⇔ ок 糸色番号 ② 糸のブランド セᢦ⊵を押します。 Δ





4 ▲、 < 、 >、 、 < 、 >、 < 、 つで、ユーザーパレット から新しい色を選びます。 </p>

- ▲ または ▼ で、ユーザーパレットをスクロー ルします。
- タッチペンで直接画面を押して、糸色(300 色の刺しゅう糸)リストから色を選ぶこともできます。



- ① 糸色リストです。このリストから色を選びます。
- ② これらの矢印を使用して、糸色リスト内の色選択 を進めます。
- ③ このキーを押すと画面を閉じます。
- ④ このキーを押すと元の色に戻ります。
- → 画面には変更された色が表示されます。



5

模様を複製する





→ 複製された模様は、元の模様の上に配置されます。



① 複製された模様





刺しゅう模様全体を編集する(縫製画面)

縫製画面では、編集画面で組み合わせをしなかった場合は 1 つの模様に対して、組み合わせをした場合は 模様全体を1つの模様として編集します。

また矢印キーは、編集画面では模様を移動するために使いましたが、縫製画面では枠を移動するために使います。キーを押すと、枠が動きますので注意してください。



組み合わせの編集

花模様に文字を組み合わせてを編集してみましょう。







13 ■を押した後、■?を押して模様を確認します。



● ○ を押して、元の画面に戻ります。





→ 縫製画面が表示されます。



● ■ を押すと編集画面に戻り、編集をし直すこと ができます。

^{第 6章} 基本設定とヘルプ機能

P. 32 で紹介した設定キー、ミシンの使い方キーの使用方法を説明します。ミシンの基本設定の変更をしたり、画面上で操作のしかたなどを調べたりできます。

設定キーの使い方142
設定画面の見方142
■1ページ142
■2ページ142
■3 ページ143
■4 ページ143
設定画面のイメージを USB メディア
に保存する144
ガイド表示を切り替える
糸色表示を切り替える145
■表示例145
長さの単位を切り替える
刺しゅうしつけ距離を変更する146
縫製エリアの表示色/模様キーの
表示色を変更する146
模様キーの大きさを指定する147
糸センサーを設定する147
スピーカー音量を変更する147
エコモードまたは電源オフサポート
モードを設定する148
オープニング画面を設定する148
言語を切り替える148
ライトの ON / OFF を切り替える 149
画面の明るさを調整する149
LED ポインターを設定する149
ミシンの使い方キーの使い方150
■各項目の内容150

設定キーの使い方

📄 (設定)キーを押すと、いろいろなミシン本体の基本設定を変えることができます

■2ページ

設定画面の見方

設定画面は4ページあります。右下の◀、▶を押 して、目的のページを表示します。 ■□● は全ペー ジで表示されます。

■1ページ



- 現在の設定画面のイメージを USB メディアに保存 します。(P. 144 参照)
- ② 模様表示エリアのガイド(刺しゅう枠の範囲、グ リッド、針位置)表示を設定できます。
- ③ 糸色情報を、糸名、糸ブランドおよび糸番号に切 り替えることができます。(P. 145 参照)
- ④ 単位
 画面に表示される長さの単位を設定できます。
 (P. 146 参照)
- ⑤ 刺しゅうしつけ距離 (P. 94 参照) 模様としつけぬいとの距離を指定します。
- ⑥ 設定し終わったら押します。設定を確定して、設定キーを押す前の画面に戻ります。

- ⑦ 縫製エリアの表示色/模様キーの表示色 刺しゅうの色に応じて、縫製エリアおよび模様 キーの表示色を変更すると、より見やすく、選び やすくなる場合があります。(P. 146 参照)
- ⑧ 模様キーの大きさ 模様一覧画面から模様を選ぶ時に表示されるイ メージキーの大きさを「小さく」表示するか「大 きく」表示するかを指定します。(P. 147 参照)
■3ページ



- ③ 上糸・下糸センサー
 上糸・下糸センサーの ON / OFF を設定します。
 (P. 147 参照)
- ① エコモードまたは電源オフサポートモードを設定します。(P. 148「エコモードまたは電源オフサポートモードを設定する」参照)
- ⑦ オープニング画面
 ミシンの電源を入れた時にオープニング画面を表示するかしないか (ON / OFF) を設定することができます。
- ③ 言語 言語の切り替えができます。指定した言語でキー やメッセージが表示されます。(P. 148 参照)

■4ページ



(4) ライト

- 針もとライトの ON / OFF を設定することができ ます。 (P. 149 参照)
- ⑤ 画面の明るさ 液晶画面の明るさが調整できます。 (P. 149 参照)
- 10 LED ポインターの ON / OFF を設定します
- ⑦ トータル針数カウンターは、ぬわれた針数の総数 を示し、サービスカウントカウンターは、ミシン の前回のメンテナンス以降にぬわれた針数を示し ます。
- 18 トータル時間カウンターは、ミシンがこれまでに 使用された総時間を示し、トリップ時間カウン ターは、前回のメンテナンス以降にミシンが使用 された時間を示します。
- ※ ①、 ⑧ のカウンター数値は、ミシンの定期メンテナンスを受けられる時期の目安としてご利用ください。
 (1) プロダクト No.
- 19 フロタクト No. このミシンの番号です。(10 桁) ② バージョン
 - 。 このミシンにインストールされているソフトウェ アのバージョンを示します。 (P. 183 参照)

、 お願い

●ミシンのアップデートについては、「PR/VR 専用ダイヤル」にお問い合わせいただくか、 「http://support.brother.co.jp」をご覧ください。

次の項から、各設定の説明をします。設定をし終 わったら、 を押して、設定画面を開く前の画 面に戻ってください。

えんしょう お知らせ

●縫製中に変更できない設定もあります。

設定画面のイメージを USB メ ディアに保存する

設定画面のイメージを BMP ファイルとして保存で きます。

ー度に最大で 100 個のイメージを 1 つの USB メ ディアに保存できます。

この機能は設定画面のすべてのページで有効です。

USB メディアをミシンの右側面にある USB ポートに差し込みます。



- ① USB ポート
- ② USB メディア
- 🥱 🔤 を押します。

→ イメージが USB メディアに保存されます。

USB メディアを抜き、保存したイメージを パソコンで確認します。

設定画面のイメージは、「S##.BMP」のファイル名で 保存されます。

* 「S##. BMP」の「##」の部分は、自動的に S00 から S99 の間の番号が入ります。

は ・ すで ・ すで に 保存 こ 、 たさ 、 ささ	こUSBメディア内に100個 されている場合、次のメッ れます。USBメディアから するか、別のUSBメディフ さい。	のファイルが ッセージが表 ッファイルを Pを使用して
	まき込みに失敗しました。 聞いる	

ガイド表示を切り替える

模様表示エリアに表示されるガイドは、使用する 枠にあわせて、表示を切り替えることができます。 設定画面の1ページで設定します。



設定するガイドがどのように表示されるか、ここで確認します。

中心表示は、赤色の+マークで表示されます。 購入時は、「OFF」に設定されています。



十字線のみ	
中心表示のみ	+
中心表示とグリッド線	•
中心表示と十字線	
表示なし	



長さの単位を切り替える	経製エリアの表示色/模様キー の表示色を変更する
長さの単位を、mm、incnから選ぶことかできます。 購入時は、「mm」に設定されています。 設定画面の1ページで設定します。	模様の色に応じて、66 色の中から背景色が選べます。縫製エリアの表示色と模様キーの表示色には、
■または▶で、単位を選びます。 希望の単位を表示させます。	異なる色を選ぶことができます。 購入時は、白色に設定されています。 設定画面の2ページで設定します。
日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	■■■を押します。
■ 1123 mm ► mm ► 刺しゅうしつけ距離 500 - +	
	 ・
刺しゅうしつけ距離を変更する	
刺しゅう模様としつけぬいの距離は、0.0mm から 12.0mm の間で設定できます。 購入時は 5.0mm に設定されています。この機能を 使用する場合は、P.94「刺しゅうのしつけぬい」 を参照してください。 設定画面の 1 ページで設定します。	 66 色から表示色を選びます。
Ⅰ ±を押して、模様としつけぬいの距離 を設定します。	
□ #123 ABC #123 ▲ ► □ #123 Embroidery ▲ ► □ #123 第123 ■ ► ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
++	① 縫製エリア背景色/模様キー背景色 ② 選択された色
	③ ③ ◎ を押すと設定画面に戻ります。 お知らせ ●この設定はミシンの電源を切った後も、保持されます。



エコモードまたは電源オフサ ポートモードを設定する

エコモードまたは電源オフサポートモードを設定 すると、ミシンの電力を節約することができます。 特定の時間、本機を使用しないでいると、次のい ずれかのモードに入ります。

エコモード:

スリープモードに入ります。刺しゅうを続けるに は、画面に触れるか、スタート/ストップスイッ チを押します。

電源オフサポートモード:

ー定期間後に電源が切れます。刺しゅうを再開す るには、一度電源を切り、再度電源を入れます。

ミシンの状態	エコモード	電源オフサポート モード
設定可能な時間	OFF、0 ~ 120(分)	OFF、1 ~ 12 (時間)
スタート/ ストップスイッチ	緑色の点滅	緑色のゆっくり した点滅
停止する機能	ライト、画面表示、 LED ポインター	全機能
復帰後	停止前の動作から再 開します。	電源を切る必要が あります。

これらのモードから復帰するには、スタート/ス トップスイッチを押すか、画面に触れてください。

設定画面の3ページで設定します。

●または▶でモードに入るまでの時間を 選びます。



ください。

オープニング画面を設定す	る
--------------	---

ミシンの最初の画面を設定することができます。 オープニング画面を「ON」に設定すると、ミシン の電源を入れた時にオープニング画面が表示され ます。画面に触れると最初の模様選択画面が表示 されます。

購入時は、「ON」に設定されています。 設定画面の3ページで設定します。



言語を切り替える

1

画面の表示言語を選ぶことができます。 設定画面の3ページで設定します。

■または▶で、言語を選びます。
希望の言語を表示させます。

8	Ē	?	
ŤŐĎ	上糸・下糸センサ	-	OFF OFF
	ミシン スピーカーボリュー	-La 🖻	-+
	エコモード	OFF	
	電源オフサポート	€-⊦ off	
	オープニング		ON
P		日本i (Japanes	••
		4	ок



ライトの ON / OFF を切り替えることができます。 購入時は、「ON」に設定されています。 設定画面の 3 ページで設定します。

on ま	たは	☞	して設	定します	0
	8		?		
	Â	ライト		ON OFF	
	A	画面の明るさ	2)	-+	
	٠	LEDポインター		ON OFF	

画面の明るさを調整する

液晶画面の明るさを1から6の間で調整できます。 数字が小さい方が暗くなります。 購入時は、「4」に設定されています。 設定画面の4ページで設定します。



- または+で、明るさを調整します。



LED ポインターを設定する

LED ポインターの ON / OFF を設定できます。 「ON」に設定すると、縫製画面で LED ポインターが 針落ち位置を示します。「OFF」に設定すると、す べての画面で LED ポインターが消灯します。詳細 は P. 42「刺しゅう位置マーカー」を参照してくだ さい。

購入時は、「ON」に設定されています。 設定画面の4ページで設定します。



8	Ē	?
<u> </u>	ライト	
	画面の明るさ	9 - +
	LEDポインター	

ミシンの使い方キーの使い方

このミシンに、ミシンの基本操作など取扱説明書に準じた内容が記憶されています。??? (ミシンの使い方) キーを押して画面に表示される4つの項目を選ぶと、その内容を確認することができす。

■各項目の内容

各部の名前とはたらき ミシンの重要な部品とそれぞれのはたらきを表示 して説明します。



基本操作

基本的な糸かけや枠張りなどの操作方法を図示し ます。



トラブルチェック 問題解決のための基本的なガイドです。

	? 🏠
各部の名称とはたらき トラブルチェック	基本操作 お手入れ
ミシンが動かない	糸調子が合わない
針が折れる	上糸が切れる
下糸が切れる	ぬい目が飛ぶ
刺しゅう模様がくずれる	上糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生)
布に針による傷か穴がある	布地にしわがよる
自動糸通しができない	ぬい音が高い (ガタガタと音がする)
	ок

お手入れ ミシンのメンテナンス方法を示します。

😂 🗎	?	
各部の名称とはたらき トラブルチェック	基本書	ttr AD
		É
		ок

例)上糸の通し方を知りたいとき



→ ミシンの使い方画面が表示されます。



第7章

付録

応用ぬいのテクニックや、きれいな刺しゅうに仕上げるためのポイント、ミシンのお手入れ と困ったときの対処方法などを紹介します。

アップリケぬい1	154
アップリケ模様のぬい方	154
■ アップリケの手順	154
枠模様を使ってアップリケをするには(1)	155
枠模様を使ってアップリケをするには (2)	156
分割模様をぬっ	58
豆知識1	60
色パレットについて	160
タジマフォーマット (.dst) の刺しゆうテータ の色について	160
の日について	161
さん しゅうにはエリるにのに	161
- 示	161
校1000000000000000000000000000000000000	162
■ 枠の基本	162
布/接着芯の適合表	163
お手入れ1	64
画面の汚れの掃除	164
本体表面の掃除	164
金の 術际 	164
ゴ仮よりりの掃哧	166
上糸の糸道の掃除	166
■ 糸案内を掃除する	166
■ 糸調子つまみを分解して掃除する	167
ミシンに注油する	168
■ レース部に注油する	168
■ 針棒に注油する	169
	169
	170
トフノルナェック	170
エノー へり ビー シ	181
什樣	182
本体什様	182
ミシンのソフトウェアをアップグレード	
ta 1	183
・ USB メディアを使用したアップグレード毛順	183
パソコンを使用したアップグレード手順	184
索引	186

アップリケぬい

アップリケのぬい方を説明します。







6 手順 ④ の刺しゅう枠をセットし、刺しゅう をするとアップリケができます。

分割模様をぬう

刺しゅう PRO バージョン7以降で作成した分割模様をぬうことができます。大型の刺しゅう模様の場合は、 刺しゅう枠よりも大きな刺しゅうデザインが複数のセクションに分割され、それぞれのセクションをぬい 終わった後にそれを組み合わせて1つの模様を作ることになります。

分割模様の作成およびより詳しいぬい方については、刺しゅう PRO に付属している取扱説明書を参照して ください。

以下の手順は、USB メディアから下図の分割模様を呼び出し、刺しゅうする方法を説明しています。



- 部位をアルファベット順に選びます。
- ●最大で9の部位を1つのページに表示できます。模様の部位数が10以上の場合は、▲または▼でページを切り替えてください。









- 作成した分割模様が保存されたメディアを ミシンに接続し、刺しゅうしたい分割模様 を選びます。
 - 模様の呼び出しについて詳しくは、P. 116「USB メ ディアから刺しゅう模様を呼び出す」を参照してく ださい。



→ 分割模様の場所を選択するための画面が表示されます。



豆知識

さらにこのミシンを使いこなしていただくための操作を紹介します。

色パレットについて

ミシン内蔵の色パレットとユーザーパレットについて補足説明します。

通常、ぬい順表示の糸こまや色替表示の糸こま、 模様表示エリアの模様の糸色は、専用色(ミシン 内蔵の色パレットの色)で表示されます。ぬい順 表示や色替表示の糸番号は、その色に一番近い、 設定画面の1ページで設定したブランドの色番号 が表示されています。したがって、仕上がりの色 とは多少色味が異なっていることがあります。 それに対し、お手持ちの糸を任意に設定するユー ザーパレットは、ミシンに内蔵されている色ライ ブラリーから1色ずつブランド名とその糸番号で 糸色を指定してつくる色パレットですので、その 糸色オリジナルの色で表示されます。 ユーザーパレットを設定した上で、このパレット

から糸色を選んで模様の色を変更すると、より仕 上がりに近い色で模様を確認できます。 お手持ちの糸色を登録し、是非、ご活用ください。 新しいユーザーパレットを作る場合は、既存の

ユーザーパレットを忘れずに保存してください。 (P.130「ユーザーパレットを作る」および、P.133 「ユーザーパレットから色を選ぶ」)

通常色表示(購入時)の色パレット



ユーザーパレット



タジマフォーマット (.dst)の 刺しゅうデータの色について

タジマフォーマット(.dst)には、模様の色情報 がありません。形だけの部分の集合で作られてい ます。

例えば、次の刺しゅうデータは、タジマフォー マット(.dst)では、



となっています。

そこで、模様の部分を分かりやすくするため、こ のミシンでタジマフォーマットデータを扱うとき は、自動的に当社指定の糸色順で色がつけられて 表示されます。この糸色は、模様のデザインに関 係なく、適当な色が部分のぬい順に従ってつけら れていますので、例えば、果物のオレンジの色が 青になっていたり、模様のデザインによっては違 和感のある色付けになってしまうこともあります。 タジマフォーマットデータを扱うときは、画面上 ででき上がりイメージを確認しながら、糸色編集 画面で色を変更してお使いください。

きれいな刺しゅうに仕上げるために

よりきれいな刺しゅうに仕上げるために、糸、刺しゅう枠、接着芯について、注意していただきたいこと を説明します。

糸

刺しゅう糸は高価なものですので、取り扱いには 万全の注意を払ってください。どんなに良い糸で も、きちんと縫製するためには正しく保管する必 要があります。特に、糸がお客様のもとへ届いて から実際にミシンでご使用になるまでの期間は注 意してください。刺しゅう糸は、過度の熱や光、 または湿気のように、損傷を与えるようなものが ない環境で保管してください。

刺しゅう糸は、できるだけ清潔でほこりのない場 所に保管してください。また、煙や蒸気、ガスの 出る場所も避けてください。ガスヒーターのよう な家庭用の器具、またはディーゼルエンジンから 出るガスによって、糸が黄色くなることがありま す。

直射日光は、刺しゅう糸にとって有害となります。 糸の入った箱は、開けたままにして直射日光にさ らされないようにしてください。直射日光に長期 間さらしておくと、刺しゅう糸が色あせするおそ れがあります。

温度や湿度もまた、刺しゅう糸にとって有害とな ることがあります。温度は 15 ~ 25 ℃、湿度は 40 ~ 60% が理想的な保存条件です。カビを防ぐため に、これらの条件をできるだけ一定に保つように してください。高温すぎる場所に保存すると、糸 が弱くなり最終的には糸が切れるおそれがありま す。湿気が多いと、糸の品質に悪影響を及ぼすこ とがあります。確実に糸が傷まないよう保管する には、保存している未使用の糸を頻繁にチェック して、保存状態・条件が良好かどうかを確認して ください。

保存状態の良い糸を使用すると、制作時間を向上 させることができます。(糸の強度、密度や重量 は、縫製のしやすさと縫製中の糸切れ回数、なら びに作品の仕上がりにも影響します。)

接着芯

接着芯は、刺しゅうする布を固定させるために使 用します。誤った種類の接着芯を使用すると、布 が刺しゅう枠内で動いてしまい、刺しゅうがずれ るおそれがあります。接着芯は、タオル地やコー デュロイ、ピケニットのような毛羽のある布を刺 しゅうするときには、必ず使用してください。縫 製する布の種類に応じて、種類別の接着芯を使用 します。

刺しゅうに使える接着芯は、切るタイプ、はがす タイプ、溶けるタイプ、粘着タイプの4種類があ ります。この4種類は、それぞれ重さとサイズ、 生地が異なります。特定の布に使用する接着芯を 選ぶときは、デザインのぬい目数、ぬい方とサイ ズを考慮してください。

また、接着芯が伸びないことを確認してください。 種類によっては、垂直方向や水平方向には伸びな くても、対角線方向に伸びるものがあります。<u>こ</u> のような種類の接着芯は使用しないでください。縫 製中に伸びて、デザインがずれることがあります。

1. ポリエステル製メッシュの切るタイプの接 着芯

接着芯がぬった表面に透けないため、薄い色の布 に使用します。仕上がったものを軽くてやわらか いタッチで安定させたい場合、例えば、赤ちゃん の衣服などにこの種類の接着芯が適しています。

2. 切るタイプの接着芯

普通〜重いニットに適しており、織物にも使用で きます。ぬい目数が多くても耐えることができ、2 〜3枚重ねて使用することで、さらに膨大なぬい 目数にも耐えることができます。また、衣服の内 側を外側と同じように見栄え良くしたい場合は、 切るタイプの黒い接着芯が適しています。黒い接 着芯は、白い接着芯に比べて透けにくいため、あ わい色や薄い色の衣服に使用することをお勧めし ます。

3. 粘着タイプ(はがして貼る)の接着芯 曲げにくい(固め)布に使用します。この接着芯 は粘着面を上にして枠の下側に付け、縫製する部 分の外側の表面に布を接着できるようにします。 刺しゅうが終わったら、布を外し余分な部分は捨 ててください。これを繰り返します。

4. はがすタイプの接着芯

キャンバス地やポプリン、デニムのような普通の 重さの織物と、丈夫な布に使用します。この接着 芯は、2枚以上重ねて使用することで、多くのぬい 目数に耐えることができます。この種類の接着芯 は織り込まれていないので、縫製が終わったあと に、刺しゅうデザインの端から簡単にはがすこと ができます。はがすタイプの接着芯にも黒色があ ります。

5. 水に溶けるタイプの接着芯

タオルのような素材を刺しゅうするときに、毛羽 が縫製のじゃまにならないようにするために使用 します。毛羽のあるタイプで刺しゅうできる布は、 タオル地やコーデュロイ、ベルベット、フェイク ファー等があります。これらの布は、毛羽の繊維 が刺しゅうデザインのぬい目からはみ出て、仕上 がりが悪く見えることがあります。それを防ぐた めに、水に溶けるタイプの接着芯を使うことに よって、表のぬい目をきれいに仕上げます。この タイプの接着芯は、レースや他のモチーフを刺 しゅうするときに、仕上がり部分のみの接着芯と して使用することもできます。刺しゅうが完成し たあとに簡単に布からはがして取ることができ、 残った部分も水で洗い流すことができます。

枠張りのテクニック

「よい仕事にはよい道具を使いなさい」というの は、私たちが常に耳にする言葉です。これは、刺 しゅう業界にも言えることです。間違った種類の 刺しゅう枠を使用すると、縫製時にデザインが揃 わなかったり、制作したものが破れたりすること があります。完璧なデザインでも、それに合うよ うに設計された枠のサイズや種類、手法を誤って 使ったために、結果が台なしになることがありま す。

■ 枠の基本

筒枠-この種類の枠を使用すると、筒状の布や筒 状に縫製した衣類を刺しゅうすることができま す。布の裏側まで糸を通すことなく、布の表面に 刺しゅうすることができます。Tシャツを枠に逆 さまに張ったときは、刺しゅう模様を忘れずに回 転させてください。

帽子枠 - これらは、帽子を固定するための特別な 刺しゅう枠です。帽子に刺しゅうする場合は、こ の刺しゅう枠を使用してください。

刺しゅう枠と接着芯 - 刺しゅう枠に張った布と接着芯は、完全に平らで、しわやすき間が入らないように注意してください。しわやすき間を取り除くときは、布と接着芯を一緒に伸ばしてください。布と接着芯を伸ばすときに、強くひっぱりすぎないよう注意してください。伸ばしすぎると、枠を取り外したときに、完成したデザインにしわが入ることがあります。また、デザインとデザインの間に割れ目ができることがあります。

内枠と外枠の調節-外枠は調節ネジで調節することができます。布を張ったあと、内枠をはめたときにたるみを感じたら、調節ネジを締めてください。ただし、きつく締めすぎると布にしわが入ったり、調節ネジのネジ山がすり減ったりするおそれがありますので、注意してください。

布/接着芯の適合表

布/衣服	裏張りの枚数	表張りの枚数	詳細
タオル地	はがすタイプ 1枚	水に溶ける タイプ 1枚	密度または縦ぬい幅を大きくしてください。細かい模様や小 さな文字は、毛羽の輪に引っ掛かりやすくなります。
サテンのジャ ケット	厚い裏地 なし 薄い裏地 または裏地 なし はがすタイプ 1枚 はがすタイプ 1枚	なし	布が枠の中で滑るとまっすぐぬえなくなりますので、マスキ ングテープや布のバイアステープを内枠に巻いてください。 こうすると表面が粗くなるため布がつかみやすく、また、枠 が焼けるのを最小限にすることもできます。
綿の敷布	はがすタイプ 1枚	なし	密度の濃いものや、細かいデザインの場合は、裏張りを増や してください。この場合は、厚い裏張り 1 枚ではなく、薄い 裏張りを 2 枚使ってください。
デニム	はがすタイプ 1枚	なし	針が熱くなったり糸が切れたりするときは、縫製速度を遅く してください。
帽子	任意	任意	バックラムの裏張りを使用すると針が鈍くなりやすいので、 通常よりも頻繁に針を交換するようにしてください。軽い裏 張りを使用すると、糸切れが減り、糸調子を整えられます。 コーデュロイや帽子の前面には表張りを使ってください。
ドレスシャツ (織物)	はがすタイプ 1枚	なし	密度の高いものや、細かいデザインの場合は、裏張りを増や してください。この場合は、厚い裏張り 1 枚ではなく、薄い 裏張りを 2 枚使ってください。
ゴルフシャツ	切るタイプ 1枚	任意	細かい模様や小さな文字の多いデザイン、またピケニットに は表張りを使用してください。
カントンフ リース	はがすタイプ 1枚	任意	かご織りや、はっきりしたあや織りのような織物には表張り を使用してください。
キャンバス地	はがすタイプ 1枚	なし	枠をきつく取り付けてください。
コーデュロイ	はがすタイプ 1枚	水に溶ける タイプ 1枚	ぬい目の密度が高いものやぬい目数が多い場合は、表張り同 様に、ぬい目が布の中に沈まないようにしてください。
肌着やシルク	はがすタイプ (軽) 1枚または2枚	任意	縫製速度を遅くしてください。糸調子をゆるめてください。 細かい模様や小さな文字のあるデザインには、表張りを使用 してください。織り目の細かい布には細い糸を使用してくだ さい。細かい模様や文字には極端に狭い縦ぬいを避け、ぬい 幅を広げるか、さやぬいをしてください。布からやさしく裏 張りと表張りを取り除いてください。(無理に引きはがさない でください。)
ニット	切るタイプまたは粘着性 のはがすタイプ 1枚	水に溶ける タイプ 1枚	かさばるものや穴の多いニットには裏張りに色の合った、織 り目の詰まったオーガンジーまたはカーテンの布を使ってく ださい。
スウェット シャツ	切るタイプ(軽)または 粘着性のはがすタイプ 1枚	任意	細かいデザインには切るタイプ(軽)の接着芯を2枚重ねて ください。極端に厚い、また細かいデザインの付いた布には 表張りを使ってください。
Τシャツ	切るタイプ(軽)または 粘着性のはがすタイプ 1枚	任意	細かい模様や小さな文字のあるデザインには、表張りを使用 してください。糸調子が弱すぎます。ぬい目の密度が高いデ ザインは避けてください。

ど お願い

●上記は、布地と接着芯の多くの組み合わせの中から、最適な組み合わせを選ぶための目安としてご利用ください。布地と接着芯の組み合わせが不確かである場合は、実際の衣類で本ぬいする前に、試しぬいをしてくだい。

お手入れ

簡単なミシンのお手入れ方法を説明します。故障の原因となる場合がありますので、いつも清潔にしてお きましょう。



針板まわりの掃除

移動刃、固定刃、糸保持板の周囲に糸くずやほこ りがたまると、糸切り不良が発生したり、部品が 破損するおそれがあります。月に1回は掃除して ください。 Z型ドライバー、付属のミシンブラシを用意しま

2 至1 クイバー、11属のミクククククを用意します。 す。

● 電源スイッチの「O」側を押し、電源を切ります。





針板を外します。

2

Z型ドライバーでネジをゆるめ、針板をします。



3 付属のミシンブラシで、移動刃、固定刃、 糸保持板の周囲に付いた糸くずやほこりを 取り除きます。



このあたりの糸くずを取り除きます。

◆ 掃除し終わったら、手順 2 と逆の手順で針 板を取り付けます。







⑦ フェルトワッシャー (下)



■ 針棒に注油する

図のように、針棒のフェルト上に一滴注油してく ださい。



- ① ここに油をさします。
- 油をさし過ぎないでください。ぬう時に油が布に垂 れる場合があります。



●縫製時に糸切れ不良が発生したり、釜の動 作音が増大したりした場合は、釜のレース 部に注油してください。 メンテナンスメッセージについ て



このメッセージが表示されたら、ミシンをお買い 上げの正規販売店に持ち込み、定期メンテナンス チェックを受けることをおすすめします。 輝すと、このメッセージは消え、ミシンを使い続 けることができますが、適切なメンテナンスが実 行されるまで、このメッセージは繰り返し表示さ れます。

適切なメンテナンスで、継続して快適にミシンを ご使用いただけるようになります。

困ったとき

トラブルチェック

ミシンが思いどおりに動かないときは、修理を依頼する前に以下の項目を確認してください。 それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

こんなとき	原因	対処のしかた	参照ページ
ミシンが動かない	電源が入っていない。	電源を入れます。	p.30
	ミシンロックが解除されていない	ロック解除キーを押します。	p.56
	スタート/ストップスイッチを押 していない。	ロック解除状態でスタート/ス トップスイッチを押します。	p.56
針が折れる	針が正しく取り付けられていな い。	針を正しく取り付けます。	p.72
	針の止めネジがゆるんでいる。	針交換ドライバーを使って止めネ ジをしっかり締めます。	p.72
	針が曲がっている。 針先がつぶれている。	新しい針に交換します。	p.27、72
	押えの穴の周辺に傷がある。	押えを交換します。 お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	1
	ボビンまたはボビンケースが正し くセットされてない。	ボビンまたはボビンケースを一旦 外して、セットし直してくださ い。	p.34、35
	上糸が正しくかけられていない。 上糸がどこかに引っかかってい る。	上糸を押えの下から手で引いてス ムーズに糸が出るか確認します。 スムーズに糸が出ない場合は、糸 が正しくかかっていません。上糸 を正しくかけ直します。糸が針棒 糸かけにかかっていることを確認 します。	p.50-53
	上糸調子が強すぎる。	上糸調子を弱くします。	p.91
	針板の穴の周辺に傷がある。	針板を交換します。 お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	
	針板の穴に針が接触している。	針を交換します。 お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	p.72
	押えの取り付けが高い 針が押えに接触している。	お買い上げの販売店または「PR/ VR専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_

こんなとき	原因	対処のしかた	参照ページ
針が折れる	釜の糸すべり面に傷がある。 糸 ^{すべり面}	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	釜が正しくセットされていない。	お買い上げの販売店または「PR/ VR専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	釜止めが正しくついていないた め、内釜が回っている。	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	このミシン専用のボビンを使用し ていない。	このミシン専用のボビンを使用し ます。	p.27
	針と釜の出合が正しくない。	釜の調整が狂っています。お買い 上げの販売店または「PR/VR 専用 ダイヤル」にご相談ください。	_
	刺しゅうデータの糸密度が細かす ぎる。 3回以上の重ねぬいをしている。	当社正規データ作成装置(刺しゅ う PRO など)で、刺しゅうデー タの糸密度や重ねぬい設定を修正 します。	p.104
	糸こま押えが正しくセットされて いない。	糸こま押えの取り付け方を確認 し、再度取り付けてください。	p.50
	下糸が正しく巻かれていない。	下糸を正しく巻きます。	p.36
上糸が切れる	針が正しく取り付けられていな い。	針を正しく取り付けます。	p.72
	針が曲がっている。 針先がつぶれている。	新しい針に交換します。	p.27、72
	押えの穴の周辺に傷がある。	押えを交換します。 お買い上げの販売店または「PR/ VR専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	糸に結び目やこぶがある。	その部分を取り除きます。	_
	上糸調子が強すぎる。	上糸調子を弱くします。	p.91
	ボビンケースに傷がある。	新しいボビンケースと交換しま す。	p.34
	このミシン専用のボビンを使用し ていない。	このミシン専用のボビンを使用し ます。	p.27
	針の止めネジがゆるんでいる。	針交換ドライバーを使って止めネ ジをしっかり締めます。	p.72
	針板の穴の周辺に傷がある。	針板を交換します。 お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_

こんなとき	原因	対処のしかた	参昭ページ
上糸が切れる	針板の穴に針が接触している。	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	接触		
	押えの取り付けが高い。 針が押えに接触している。	お買い上げの販売店または「PR/ VR専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	メタリック糸など、弱い糸を使用している。	縫製速度を遅くします。	p.98
	金の糸すべり面に傷がある。 糸 ^{すべり面}	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	糸がからまって、釜などに詰まっ ている。	からんだ糸を取り除きます。釜に 詰まっていた場合は、掃除しま す。	p.164
	外釜と内釜の遊びが大きい。	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	外釜がスムーズに回転していな い。	糸くずを取り除いて掃除し、注油 します。	p.164、168
	釜止めと釜のすき間が正しく調整 されていない。	お買い上げの販売店または「PR/ VR専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	上糸が正しくかけられていない。	上糸を押えの下から引いて、ス ムーズに糸が出るか点検します。 スムーズに糸が出ない場合は、糸 が正しくかかっていません。上糸 を正しくかけ直します。糸が糸案 内の正し位置を通っていることを 確認します。	p.50-53
	上糸が糸道上または糸道中の糸案 内プレートを通っていない。	糸が正しく糸道上または糸道中の 糸案内プレートを通っていること を確認します。	p.50-53
	糸調子が適当でない。 ボビンケースから糸がスムーズに 出ていない。	正しい下糸調子にします。	p.90
	下糸が正しく巻かれていない。	ボビンの径に対して 80% の巻き 量で、糸が平均に巻かれているか 点検します。正しく巻かれている ボビンと交換するか、糸を巻き直 します。	p.36
	自動糸通し装置が破損している。	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	針に粘着剤などが付着している。	針を交換します。	p.72
		たるみの無いようにしっかり布地 を刺しゅう枠に張り直します。	p.44、77
	糸の品質が悪い。 	撚りが甘い糸や古く弱い糸を、品 質の良い糸と交換します。	_

こんなとき	原因	対処のしかた	参照ページ
上糸が切れる	刺しゅうデータの糸密度が細かす	当社正規のデータ作成装置(刺	p.104
	さる。 3回以上の重ねぬいをしている。	「しゅうPROなど」で、刺しゅう データの糸密度や重ねぬい設定を 修正する。	
下糸が切れる	下糸のセットのしかたがまちがっ ている。	下糸を正しくセットします。	p.35
	ボビンに傷があり、回転がなめらかでない。	ボビンを交換します。	p.34
	糸がからまっている。	絡んだ糸を取り除き、釜を掃除し ます。	p.164
	このミシン専用のボビンを使用し ていない。	このミシン専用のボビンを使用し てください。	p.27
	ボビンケースに傷がある。	ボビンケースを交換します。	p.34
ぬい目がとぶ	上糸の通し方がまちがっている。	上糸を正しく通します。	p.50
	針が曲がっている。 針先がつぶれている。	新しい針と交換します。	p.27、72
	針の取り付け方がまちがってい る。	針を正しく取り付けます。	p.72
	針板の下や釜にほこりなどがた まっている。	針板の下や釜を掃除します。	p.164、165
	針と釜の出合が正しくない。	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	糸のねじれが強すぎる、またはゆ るすぎる。	ねじれが適切でないと、正しい ループの形ができません。新しい 糸こまを使用します。	_
刺しゅう模様がくずれる。	糸がからまっている。	釜などにからんだ糸をピンセット などで取り除きます。	_
	刺しゅう枠に布地がきちんと張ら れていない。(布地の張り方がゆ るいなど)	布地の張り方がゆるいと、模様く ずれやぬい縮みの原因となりま す。刺しゅう枠に布地を正しく張 ります。	p.44、77
	接着芯を貼っていない。	特に伸びる布地、薄い布地、目の 粗い布地、ぬい縮みしやすい布地 には、必ず刺しゅう用接着芯を貼 ります。 <帽子枠使用時> やわらかい素材の帽子の場合は固 めの芯を使用します。	p.76
	キャリッジや刺しゅう枠が周辺に 置いてある物に当たっている。	キャリッジや刺しゅう枠が物にぶ つかると模様くずれの原因になり ます。刺しゅう枠が動く範囲に物 を置かないでください。	_
	布地がひっかかっている、または はさみ込まれている。	ミシンを止めて布地を正しい位置 に直します。	—
	刺しゅう枠を取り外している途中 でキャリッジが動いた。	ぬっている途中で押えに物がぶつ かったり、キャリッジが動いたり すると模様くずれの原因になりま す。	_
		, かっている途中で刺しゅう枠を外したり、セットしたりするときには注意してください。キャリッジが動いてしまった場合は、電源を入れ直します。ミシンを止めたときの状態をミシンが記憶しており、正しい位置に戻ります。	
	刺しゅうのサイズに対して大きい 刺しゅう枠を使用している。	刺しゅうの大きさに合った刺しゅ う枠を使用します。	p.74
	刺しゅう枠が正しくキャリッジに セットされていない。	刺しゅう枠を正しくキャリッジに セットします。台枠の左右のアー ムのピンが、刺しゅう枠の取付部 の穴にきちんと入っているか確認 します。	p.46
	デザインが正しく作成されていな い。	伸縮性のある布や毛羽立った布を 使用するときと同様に、デザイン を伸ばして補正したり下張りを使 用する必要があります。	_
	刺しゅう用接着芯が、刺しゅう枠 よりも小さいなど、正しく貼られ ていない。	刺しゅう用接着芯を布地に正しく 貼ります。	P.76
セットした刺しゅう枠のサイ ズを正しく認識しない	台枠のつまみボルトが緩んでい る。	付属のドライバーで、2 本のつま みボルトをしっかりと締め直して ください。	p.23

こんなとき	原因	対処のしかた	参照ページ
刺しゅう枠の原点位置が横に ずれる	台枠のつまみボルトが緩んでい る。	付属のドライバーで、2 本のつま みボルトをしっかりと締め直して ください。	p.23
上糸のぬい目が浮く(ルーピ ングの発生)	上糸調子が弱い。	押えの穴に上糸を通した後、手で 糸を引いて糸調子を確認します。	_
上糸のぬい目が浮く(ルーピ ングの発生)	糸調子つまみ、または糸道上糸調 子つまみの締め込み量に見合った	糸調子が出ていない場合は、糸道 上または糸道中の糸案内プレート	p.166
	糸調子になっていない。 	にコミか入って、糸条内フレート が糸の重さを適切に量れない場合 がありますので、掃除します。	
	糸調子皿付近で糸が正しく通され ていない。	糸調子皿を掃除してください。 上糸を通し直し、糸を引いてみて 糸調子皿が回転することを確認し	p.167
		ボ洞」皿が回転することを確認し てください。 ほかの幺に替えてめってみましょ	
		う。糸を替えて問題なければ、糸 品質に原因があります。品質の良 い糸と交換します。	
ぬっているときの音が高いガ タガタと音がする	釜の部分に糸くずが巻きこまれて いる。	釜の掃除をします。	p.164
	上糸の通し方がまちがっている。	糸を通す順序を調べて通し直しま す。	p.50
	釜に傷がある。	釜を交換します。 お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	_
	注油が不足している。	注油します。	p.168
自動糸通しができない	針の取り付け方がまちがってい る。	針を正しく取り付けます。	p.27、72
	このミシン専用の針を使っていな い。	このミシン専用の針と交換しま す。	p.27、72
	自動糸通し装置の糸通し用のフッ クが曲がっている。	お買い上げの販売店または「PR/ VR 専用ダイヤル」にご相談くだ さい。	p.53
	針が曲がっていたり、針先がつぶ れている。	新しい針に交換します。	p.27、72
糸調子が合わない	上糸の通し方がまちがっている。 	上糸を通す順序を調べて通し直し ます。	p.50
	下糸セットのしかたがまちがって いる。	下糸を正しくセットします。	p.35
	下糸の糸調子が合っていない。	下糸の糸調子を調節します。	p.90
	針が曲がっていたり、針先がつぶ	新しい針に交換します。	p.27、72
刺しゅうを始めたとき 上糸	れている。 下糸がない ボビンから下糸が送	ボビンを正しく セットします	n.35
が下糸に届かない	られない、または送られた糸が短すぎる。		5.00
糸か切れていないのに、糸切 れエラーになりミシンが停止 する	回転調子皿にかかっている糸か外 れ、回転調子皿にある糸センサー が糸洋りを感知できず、糸切れて	回転調子皿に止しく糸をかけま す。再度糸をかけ直しても糸切れ エラーが起きろ場合け、センサー	p.52
	ラーが起きてミシンが停止した。	が破損している可能性があります。お買い上げの販売店または 「PR/VR専用ダイヤル」にご相談 ください。	
布に針による傷か穴がある	針がとがってない	。 針を交換します。針がとがってい ないと布を押し上げ、布に傷がつ きます。	p.27、72
	布が弱すぎる。	弱い布は、針が通るだけで破損す ることがあります。布の表面に接 着芯を使用します。	p.163

こんなとき	原因	対処のしかた	参照ページ
布にしわが寄っている	糸調子が強すぎる。	布の種類と使用する糸に応じて、 糸調子を調節します。特にポリエ ステル製の糸は、糸調子を強くす ると伸びやすくなります。縫製が 終わると、糸が元に戻りぬいしわ の原因となります。	p.91
	針が曲がっていたり、針先がつぶ れている。	新しい針に交換します。	p.27、72
	枠の取り付け方が正しくない。	伸縮性のない織物などは、枠をき つめに取り付けます。取り付け方 が弱いと布にこぶができることが あります。やわらかいニット地に は、安定した裏引を使ってしっ かりと伸ばし、枠を取り付けま す。布を伸ばしすぎると、枠を外 したときにしわが入ることがあり ます。	p.162
	縦ぬいが長すぎる。	全体ぬい、または多数列の縦ぬい でデザインし直します。	_
	デザインが細かすぎる。	特定部分のぬい目が多くなりすぎ ると、布にしわが入ることがあり ます。	
	上糸の通し方、または下糸のセッ トのしかたがまちがっている。	糸を通す順序を確認して、通し直 します。または、下糸を正しく セットします。	P.50
	糸こま押えが正しくセットされて いない。	糸こま押えの取り付け方を確認 し、再度取り付けてください。	P.50
上糸がつる	下糸セットのしかたがまちがって いる。	下糸を正しくセットします。	P.35
下糸がボビンにきれいに巻け ない	下糸巻き案内に糸がしっかりか かっていない。	下糸巻き案内に糸をしっかりとか けます。	P.36
	ボビンの回転が遅い。	下糸巻きの回転スピードを速くす るため、下糸巻き画面で「+」 キーを押します。	P.37
	引き出した糸を正しく巻き付けて いない。	引き出した糸は、時計回りに 5 ~ 6 回ボビンに巻き付けます。	P.37
液晶画面を押しても、反応し ない	画面がロックされている。	▲ ^{ロック} を押して画面 ロックを解除します。	P.56
液晶画面がくもる	液晶画面が結露している。	少し待つと、くもりはなくなりま す。	Ι
LED ポインターが正しい位置 を示さない	厚手の伸縮性のある布地をぬうと きは、布の凸部で正しい位置を示 すことができません。	布地の厚みに合わせて、手動で刺 しゅうの位置合わせをしてください。	P.82
	布地の表面がでこぼこしている と、正しく位置を認識できませ ん。	LED ポインターの表示は、あくま でも参考として使用してくださ い。	_



▲ 注意

● このミシンには、糸切れ確認装置が付いています。上糸が通されていない状態で、ミシンロック解除後スタート/ストップスイッチを押しても、ミシンは正常に作動しません。

- 運転中に停電が発生した場合
 - ・ 電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。
 - ・ 再度、運転する場合は、運転の手順に従って正しく行ってください。(P. 30 参照)

エラーメッセージ

ミシンが正しく準備できていない状態でスタート/ストップスイッチを押したときや、まちがった操作を したときは、ミシンは停止し、ブザーとエラーメッセージでお知らせします。エラーメッセージが表示さ れたときは、メッセージの内容に従って対処してください。

表示中のメッセージは、 を押すか、対処をしてから を押すと消えます。エラーメッセージが再度表示される場合は、お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」にご相談ください。

USB通信中	いSBメディアが交換されました。 読み込んでいる最中に交換しないでください。 聞いる	いSBメディアが入っていません。 USBメディアを入れてください。 Nica
USBに接続している	USB メディアの模様一覧画面を表示 中に、USB メディアを抜いて、また は入れ替えて模様を選んだ 元のUSB メディアを差し込んで模様を 選ぶか、新しいUSB メディアの模様一 覧画面を表示させて模様を選んでくだ さい。	USB メディアが差し込まれていない 状態で、 を押した USB メディアを差し込んでください。
しSBメディアがライトブロテクトされていて 記憶できません。 ライトブロテクトを解除して 記憶してください。 開じる	いSBメディアがライトブロテクトされていて 消去できません。 ライトブロテクトを解除して 消去してください。 閉じる	よいやがはみ出しているときは 操作できません。 開じる

USB メディアがライトプロテクトさ れている状態で、模様を記憶しようと した ライトプロテクトを解除して記憶して ください。 **USB メディアがライトプロテクトさ れている状態で、模様を消去しようと した** ライトプロテクトを解除して消去して ください。 **模様が赤い枠の外にある状態で編集し ようとした** 赤い枠の中に模様を移動させてください。

Â
安全装置が働きました。
糸がからんでいませんか?
針が曲がっていませんか?
閉じる

糸がからむ、針が曲がるなどの異常が 発生した ミシンが異常を検知して止まりまし た。糸が正しくかかっているか(P.50 参照)、針が曲がっていないかを確認 してください。

縫製画面に進んで、ロック解除キーを押してく_ ださい。
開じる

縫製画面で<mark>____へ</mark>を押し て、刺しゅうを開始することができま す。



針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持 板)に糸くずやほこりなどがたまって いる 針板まわりの掃除をしてください。 (P. 165参照)



この模様はデータ容量の制限を 超えているため使えません。 閉じる	に この模様を組み合わせることはできません。 用じる	これ以上組
様のステッチが多すぎて使用できな	分割模様を、別の模様に組み合わせよ	模様を101個
。 D万ステッチを超えている模様は表_	この模様は組み合わせることができま	た 模様の組み合

せん。

模様のステッチが多すぎて使用できな L١ 50万ステッチを超えている模様は表 示できません。刺しゅうソフトを使用 して、ステッチの数を減らしてくださ ĺ١,

模様この

閉じ

が重なっています。	
幾能は使用できません。	
5	

糸色並べ替え機能は、模様が重なって いる場合は使用できません。重ならな いように編集してください。



ミシンがメンテナンスを必要としてい る (P. 169参照)



模様によっては特定の機能が使えませ

....

この模様は使えません。

閉じる

ん。

模様データの総容量が制限を超えた これ以上組み合わせられません。



模様を101個以上組み合わせようとし **た** 模様の組み合わせは100個までです。

対応したフォーマットではありません。	
閉じる	

選んだファイルがこのミシンでは対応 していない 対応しているファイルの仕様を確認し てください。 (P. 69参照)



自動糸通し装置が正常に動作しなかっ た

自動糸通し装置に糸が絡んでいる場合 は、糸を取り除いてから、 ^{閉じる}を押 します。



自動糸通し装置で糸を通している途中 で、他の操作をした 糸通しボタンを押して糸通しを完了し てから、次の作業を行ってください。 (P. 53参照)



ピッカーが正常に動作しなかった ピッカーに糸が絡んでいる場合は、糸 を取り除いてから、 こを押します。

ファイルサイズが大きすぎます。 規定サイズ以内のファイルを 使用して下さい。		6	
規定サイズ以内のファイルを 使用して下さい。	ファイルサイス	ズが大きすぎます。	
使用して下さい。	規定サイズ以	内のファイルを	
	使用して下さ	11.	

ファイルサイズが規定を超えている ファイルサイズを確認してください。
不具合が生じました。 不具合が生じました。 電源をいったんのFFしてから 再度やり直してください。 NU3 Sシンが不具合を検知した 電源を一旦切り、再度入れてください。 い。	後製をキャンセルしてもよろしいですか? 後製をキャンセルしてもよろしいですか? まやンセルしてもよろしいですか? まやンセルしてもよろしいですか? まやンセルしてもよろしいですか? まやンセルしてもよろしいですか? まやンセルしてもよろしいですか? まやンセルしてもよろしいですか? まやンセル まやの ない まの まの ない	アーダー複様の組み合わせが解除されます。 よろしいですか? キャンセル のK 繰り返し模様(ボーダー模様)を縫製 画面で回転しようとした
文字の配列ができません。	やをはみ出します。この機能は使用できません。 開じる	していたいでは、 枠をはみ出します。 これ以上は入力できません。
文字数が多くて曲線の配列ができない 文字数を少なくしてください。	刺しゅう枠に対し、組み合わせた模様 が大き過ぎる	刺しゅう枠に対し、組み合わせた模様 が大き過ぎる 模様の大きさを変更するか、刺しゅう 枠内におさまるように配置してくださ い。
いたい いっぽう いっぽう いっぽう いっぽう いっぽう しん いっぽい します ここの 機能は使用できません。	模様のデータが読めません。 データが壊れている可能性があります。 電源を入れ直して下さい。 開じる	容量が不足しています。 模様を消去してください。 閉じる
模様の大きさを変更しようとしたが、 刺しゅう枠に対して大き過ぎる	 呼び出そうとした模様データに異常がある 模様データを確認してください。 ●模様データが破損している。 ●他社製のデータ作成装置で作成されたデータを呼び出そうとした。 (P. 104 参照) ミシンを正常な状態に戻すため、電源を入れ直してください。 	ミシンのメモリーがいっぱいで模様が 記憶できない 不要な模様を削除してください。
容量が不足しています。	容量が不足しています。 模様を消去するか、 USBメディアを交換してください。	ビジューム記憶を呼び出しますか? トンセル OK
 メモリがいっぱいでステッチや模様が 保存できない	USB メディアのメモリーがいっぱい で模様が記憶できない 模様を消去するか、USB メディアを交 換してください。	刺しゅうが完了していない状態で電源 が切られ、再び入れられた 刺しゅうを再開するときは、





仕様

本体仕様

項目	仕様
製品質量	31 kg
本体寸法	幅475mm×高さ747mm×奥行587mm
ぬい速度	速度/最大:毎分1000針、最小:毎分400針
定格電圧/消費電力	100V (50 / 60Hz) / 120W
釜型	垂直回転釜
釜寸法	標準サイズ
針	HAX130EBBR / #11
糸調子	あり/手動
糸切り	あり/上糸・下糸
糸センサー	あり/上糸・下糸
自動針穴糸通し	あり
パソコン通信	USB ポート
使用可能メディア	USB メディア

* 予告なく仕様を変更する場合があります。ご注意ください。

USB メディアまたはパソコンを使用して、ミシンにインストールされているソフトウェアをアップグレードすることができます。アップグレード情報については、お買い上げの販売店または「PR/VR 専用ダイヤル」にお問い合わせいただくか、ブラザーソリューションセンター(http://support.brother.co.jp)で今後掲載される情報を参照してください。







索引

B			
DST			. 69
L			
LED ポインター		42、	149
т			
T シャツ			163
			100
U			
USB ポート			. 70
パソコンをつなぐ			. 70
USB > 1 / 2 Ja (70
b			
アップリケ模様			154
アルファベット			109
一時停止			57
糸		50、	161
糸案内を組み立てる			. 23
糸色交換回数			. 67
糸色並べ替えキー		. 67、	99
糸巴衣示 亦 西 オ ス			145
を うつ 糸 色 表 示			145
移動キー	65、 67、	82、	121
糸替えキー			126
糸切りスイッチ		. 17、	57
糸こま			51
間早又換 糸 信報 (49	54 67
糸センサー		. +0、	147
糸調子			. 90
糸調子つまみ		. 59、	91
糸通し			40
上术設正 下幺			49 34
十八、 針穴			. 53
糸道上糸調子つまみ		. 59、	91
糸密度			126
糸密度キー		66、 05	126
 イメーン+- ム萃えエー 		02,	66 66
色パレット	······	130、	160
<u>ک</u>			
上糸		49、	50
え			
液晶画面(タッチパネル)	17、	28、	62
エコモード			148
エラーメッセージ			176
*			
オープ ^ー ング画面			148
バッシュンジョー 大きさ			. 64
大きさキー	64、	66、	122
大きさ (縦)			. 65
大きさ (横)		150	. 65
๗ӡๅҲ๚ํ	····· ·	1907	104
か			
開始位置キー			. 68
回転キー		123、	136
回転角度			. 65
ハイト衣小 拡大キー		65	144 120
1 × 7 mil		50,	.20

確認する	
糸調子	59
什上がりイメージ	43
各部のなまえとはたらき	
 画面	
画面の明るさ	
画面の見方	
画面早見表	
カントンフリース	
き	
記憶キー	
基本操作	150
基本手順	
キャンバス地	
<	
繰り返しキー	
繰り返し模様	127
1.4	
	<u></u>
言語 ラきゅいりまう	
言語の切り替え	
<u> </u>	
	162
コーノユロイ コピーキー	
コレーナー ゴルフシャツ	
ż.	
模様	
削除丰一	
サテンジャケット	160
シテンンドテント	
シテンジャラシー 左右反転キー	
タインフィンフィー 左右反転キー	
ッテンジャッシー 左右反転キー し	
左右反転キー と 仕上がりイメージ	
左右反転キー し 仕上がりイメージ 刺しゅう	
ケイク転キー	
左右反転キー	
左右反転キー し 仕上がりイメージ	
ケイスレンド・ファイ	
ケイスレンド・ファー	
ケノンド ()) 「 左右反転キー	64、66、121
ケノンドナリー 左右反転キー 人 仕上がりイメージ 刺しゅう 基本操作 刺しゅう位置マーカー 刺しゅう位置マーカー 刺しゅうた ニーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	64、66、121
ケンシャッシー 左右反転キー 仕上がりイメージ	64、66、121
ケノンド ()) · · · · · · · · · · · · · · · · ·	64、66、121
ケノンド - リン	64、66、121
ケイスレンド・ファー	64、66、121
ケンティッシュ 左右反転キー	64、66、121
ケイスレンド・ファー	163 64、66、121 43 56 82 42 50 112 79 80 96 80 96 104 107 30
ケイスレンド・ファー	163 64、66、121 43 56 82 42 50 112 79 80 96 80 96 104 107 39 41
ケイスレンド・ファー・ 左右反転キー	163 64、66、121 43 56 82 42 50 112 79 80 96 80 96 104 107 39 41
ケイレンド・リンド・リンド・リンド・リンド・リンド・リンド・リンド・リンド・リンド・リ	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 96 80 96 104 107 39 41 74
左右反転キー たがりイメージ し や し や し や し や し や し や し や し や う ん し や う ん し や う ん し や う ん し や う ん し や う た い れ し ゆ う た い れ し や う れ し や う た い れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う れ し や う た れ し や う た れ し や う た れ し や う れ し や う た れ し や う れ し や う た れ し や む た れ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ わ	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 96 80 96 104 107 39 41 74
ケイレンド・リー・ 左右反転キー	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 96 80 96 104 107 39 41 74 46 44
ケノノド・リー 左右反転キー 仕上がりイメージ	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 80 96 80 96 104 107 39 41 74 46 44 60
左右反転キー 仕上がりイメージ	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 80 96 80 96 104 107 39 41 74 46 44 60 44
左右反転キー し 仕上がりイメージ 刺しゅう 基本操作 刺しゅう位置 マーカー 刺しゅう位置マーカー 刺しゅううた 刺しゅうカード 刺しゅうカード 刺しゅううちる 小さい布地にぬう ホ地の隅にぬう 文字をつなげる リボンテープにぬう 刺しゅう 刺しゅう 東りたの表 加いからた 和しかうた 和しかうがらた 本地のの隅にぬう 、なずをつなげる リボンテープにぬう 刺しゅう 刺しゅう 刺しゅう たるう 、 和しのう たるう 、 、 和しのうた 、 和しのうた 、 和しのうた 、 和しのの、 、 、 和しの、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 80 96 80 96 104 107 39 41 74 46 44 60 44 88
左右反転キー た右反転キー し かじゅう 基本操作 刺しゅう位置 マーカー 刺しゅう位置マーカー 刺しゅううた 刺しゅううた 刺しゅううや 福集 和しゆう 大字をつなげる リボンテープにぬう 刺しゅうデータ 刺しゅう 刺しゅう 大学をのつなげる リボンテープにゆう 刺しゅう 刺しゅう 刺しゅう 本地の 取り 付け方 不地の 張り方 外し方 刺しゅうを 刺しゅうを 刺しゅうを 刺しゅうを 和ししゅうを 和ししゅう ながる 、 、 、 、 、 、 、 、 、	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 80 96 80 96 104 107 39 41 74 46 44 60 44 88 56
ちちした ちちした ちちした ちちした ちちした ちちした ちちした ちちし	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 80 96 80 96 104 107 39 41 74 46 44 60 44 88 56 27
ケムティンシューシュー ケムティンシューシュー ケムティンシューシュー オート オー	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
左右反転キー た右反転キー し は上がりイメージ 刺しゅう 基本操作 刺しゅう位置 マーカー 刺しゅう位置マーカー 刺しゅううた 「 和刺しゅううト 小さい市地にぬう 小さいの隅にぬう 小さいの隅にぬう 小さいの隅にぬう 小さいの隅にぬう 小さいの隅にぬう 小さいうデータ 刺しゅうデータ 刺しゅうぞんう 取り付け方 布地の張り方 外し方 和ししゅうをあう 下糸まき しつけぬい	163 64, 66, 121 43 56 82 42 50 112 79 80 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 96 80 91 92 93 94
左右反転キー た右反転キー し 仕上がりイメージ 刺しゅう 基本操作 刺しゅう位置 マーカー 刺しゅう位置マーカー 刺しゅううた 刺しゅううや 福類 取り付け方 布地の張り方 外し方 刺しゅうをぬう 下糸まき しつけぬいキー し 、	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
ケムティンシューシュー ケムティンシューシュー ケムティンシューシュー オート オー オー	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
ケムティンシューシュー ケムティンシューシュー ケムティンシューシュー オート オー オー	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$

自動針穴糸通し装置	パソコンを使
仕様	
シルク	↓ 長さの単位
+	
9	
スウェットシャツ 163	□ ニット
スタート/ストップスイッチ	
スピーカー 17	
スピーカー音量	ぬい順表示
	ぬい始め位置設定:
せ	ぬい目戻る/進む:
設置	ぬい目を戻してぬ
接着芯	ぬう
設定キー 142	アップリケめ
ψ_{λ}	五曲
ビットイ	+キロ/小さ
主体凹粒十07 [、] 翌扫	人 こい/ 小 こ
	利しゆう作が
別しゆつ実禄	
編集した模様 120	
前面16	布/接着芯の適合
-	
た	
操作画面の流れ	バージョン
操作パネル	背景色
掃除する	■ 配色キー
糸道	背面
釜	配列キー
	始めからめい直す
当曲 ····································	
江山	
町1次よ1ノワ	」 技祝
ホビノケース	
4 件衣面	┃ 肌有やシルク
メンテナンスメッセージ169	針
	糸通し
<i>7</i> 2	交換
台枠	│ 針板
セットする23、24	│ 針数
タオル地	針もとライト
タジマフォーマット105、160	
ためしキー	
	プーリー
5	↓ 「↓」 「↓」 「↓」 「↓」 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
中心からの距離(縦) 65	部分表示
中心からの距離(縦) 65	分割模样
168 注油する 168	月 日 1 天 1 永
江山 7 5	
121 22 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	□ 別元面 亦更士 2
	変更 9 る
角度	杀密度
画直	ガイド表示 .
画面の明るさ 149	言語
刺しゅう位置	刺しゅう位置
縫製速度	しつけ距離 .
調節する	長さの単位・
脚 22	文字間隔
	(大) 10,11,1 10,110,1
7	(大) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1
└────────────────────────────────────	ステい1121 · 構 ば の 舟
坦加十	(実体の亡
人のハーンハナー	
Ŧ	編集
C	組み合わせ.
適応枠表示	▋ 編集画面
デニム	│ 編集終了キー
電源オフサポートモード148	
電源コード	
電源スイッチ 30 61	帽子
	19
4	(経衣エリアの衣小) 悠制両面
	₩ 税 世 Ш
速中からぬい旦9	
トフノルチェック	縫製時間
ドレスシャツ(織物) 163	縫製設定画面
	▲ 縫製速度
<i>t</i> •	ボビン

内蔵ソフトのアップグレード183

パソコンを使う	
に ニット 163	
<i>k</i> a	
ねい順表示	
ない始め位置設定キー	
ぬい自戻る/進むキー	
ねい目を戻してぬう	
アップリケぬい154	
大きい/小さいとき	
刺しゅう枠から外す60	
注意事項	
5地を張る44、77、162	
东∕接着芯の適合表163	
14	

は

バージョン		143
背景色		146
配色キー	66、	126
背面		17
配列キー	111、	124
始めからぬい直す		86
パソコン		
接続		104
ポート		70
肌着やシルク		163
針		27
糸通し		53
交換		72
針板		165
針数		67
針もとライト		149

3

プーリー	
」属品	
[『] 分表示	
⟩割模様	

\sim

売品	19
更する	
糸密度1	26
ガイド表示1	44
言語1	48
刺しゅう位置	82
しつけ距離1	46
長さの単位1	46
文字間隔1	24
文字揃え1	11
文字の配列1	24
模様の色1	26
模様の大きさ1	22
集	36
組み合わせ1	37
集画面	19
集終了キー	65

ほ

子		163
餐 車 シング 「「「「「」」 「「」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」		146
入到10日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日	67、	136
隆製最高速度設定キー	68、	98
餐製時間		67
劉設定画面	. 42、	136
劉速度		98
「ビン		27
下糸まき		36

セットする	
取り出し方	
ボビンケース	
セットする	
取り出し方	
a di seconda	Ę
前のページへキー	64, 107
113.02	
2	k.
右側面	17
ミシンの使い方キー	150
ミシンを使いこかす	160
	100
X	5
線の動布	163
117天人の印刷	
ŧ	
	66 124
大丁间丁	
文子の巴と変える 立字描述	
入子侯体 立つ描述たい別まえ	
又子侯俅を万刮9る 三マナ	
戻るキー	
模碌一覧回面	
模様千一	
模様キーの大きさ	
模様選択画面	
模様選択キー	
模様と文字を組み合わせる	
模様の移動	121
模様の色を変える	
模様の大きさ	
模様の角度を変える	
模様の複製	134
模様の呼び出し	
USB メディア	116
刺しゅうカード	112
パソコン	117
ミシンのメモリー	115
模様表示エリア	
模様を選ぶ	107
模様を組み合わせる	119
模様を保存する	
USB メディア	
パソコン	114
ミシンのメモリー	113
Ķ	
ユーザーパレット	
*	ι
連続刺しゅう(1 色)	
,	
2	5
- ロック解除キー	
ロック機能	
*)
	108
渡り糸	100
渡り糸切り機能	100

アフターサービス

修理を依頼するときや部品を購入するときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR専用ダイ ヤル」にお問い合わせください。

- ■保証書について
 - ●ご購入の際、保証書にお買い上げ日、販売店名などが記入してあるかご確認の上、販売店で受け取ってください。保証書の内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
 - 当社はこのミシンの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 修理については、お買い上げの販売店、または下記の「PR/VR専用ダイヤル」にご相談く ださい。

■ PR/VR専用ダイヤル

本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」までお問い合わせください。

〒467-8577 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

PR/VR専用ダイヤル Tel:<u>050</u>-3786-3125 050(ゼロゴーゼロ)で始まる電話番号です。 Fax:052-824-3031

受付時間:月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~17:30 休業日:土曜日、日曜日、祝日およびブラザー販売株式会社の休日

- ●「PR/VR専用ダイヤル」は、ブラザー販売株式会社が運営しています。
- 機能および操作方法が機種によって異なるため、お問い合わせの際に「機種名」と「機 械番号」をご連絡いただきますと、スムーズにお答えすることができます。
- ミシン背面の定格ハリマーク(銀色シール)の下記部分をご確認ください。



- ブラザー製品についてのご意見、ご要望は、お買い上げの販売店、または上記「PR/VR 専用ダイヤル」にご連絡ください。
- 上記の電話番号、住所および受付時間は、都合により変更する場合がありますので、ご了 承ください。

■ ホームページ

ブラザーのホームページでは、製品に関する様々な情報を掲載しております。 http://www.brother.co.jp/

ブラザーソリューションセンターでは、製品に関するサポート情報を掲載しております。 http://support.brother.co.jp/



愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 〒467-8561

882-T51 Printed in Taiwan

